

闇金女が墮ちた先

増量版

ソアソコの中までしやぶられ尽くす

3

こらむけ



闇金女が墮ちた先

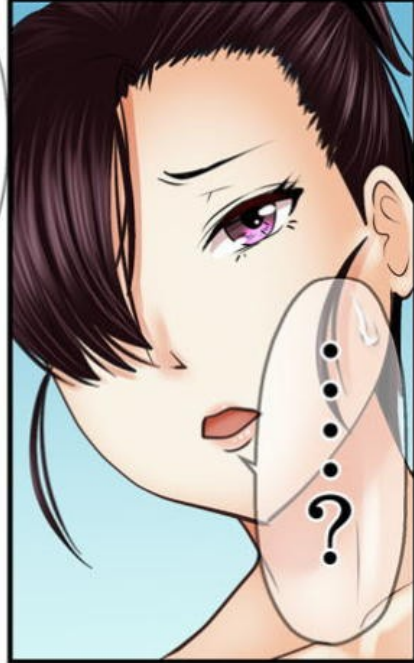
～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

第11話



お前ら、
入って来い。

ま、政則様？



？



失礼致します。



失礼致します。



ガチャ

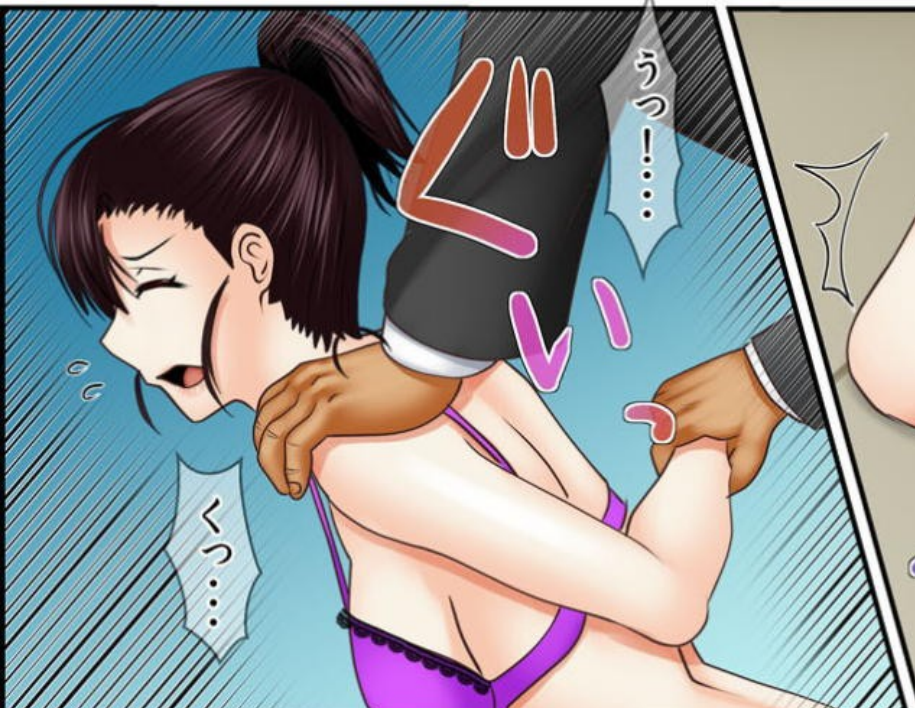
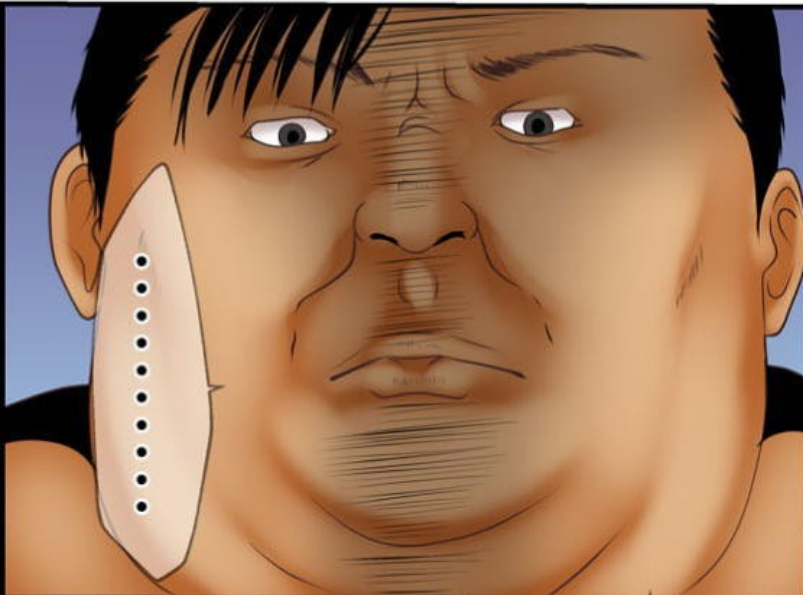


俺だ。

質問するのは
お前じゃない。



か、彼らは……？



櫻子、お前……

俺に言っていないことがあるよなあ？

キキキキ

…見当が
つきませんが…

本当かあ？
こいつらから
聞いたんだ…

ウソの情報
流してるって…

お前が佐藤と袋田の
居場所を攪乱してるって…

ス
ス
ス

ス
ッ

サ
ク
ッ

事実！

その情報は
ガセだったわけだが。

ばるふん

私は……

末端の債務者や
目撃情報をもとに
推測したに過ぎません。

やん

確たる情報では……

あゝシラを
切るかい？

ひゅん
ひゅん

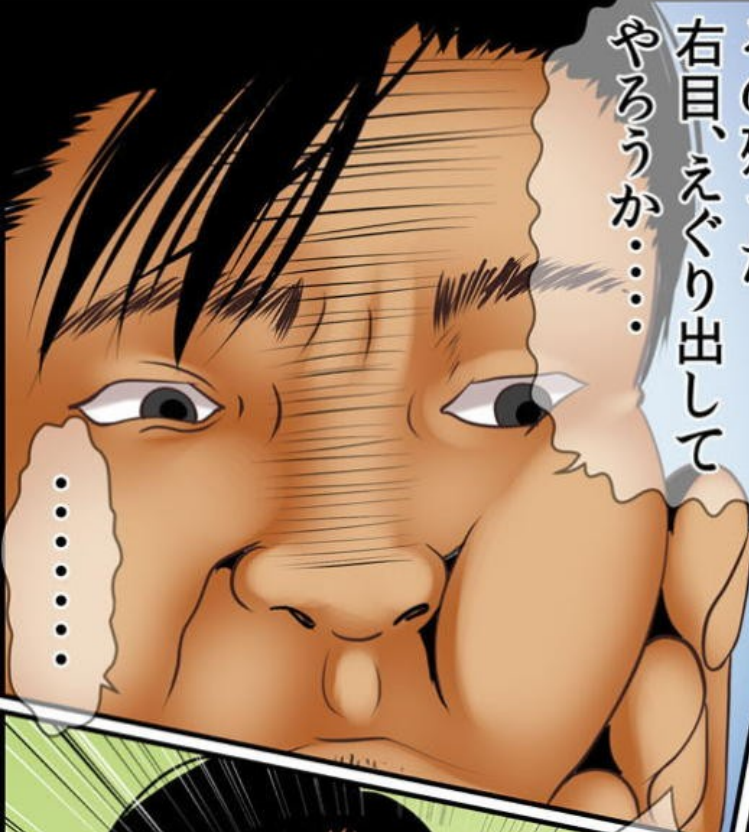
そりやあ
残念だ。

ズトッ

お前とも
長いこと
付き合ってきた
わけだが……

こいつでどうやら
終りのようだ……

そんな!!



その残った
右目、えぐり出して
やろうか……



私は政則様を
裏切つてなど
いません……



ぶははははは
ははははは!!

冗談だよ
櫻子!!



……



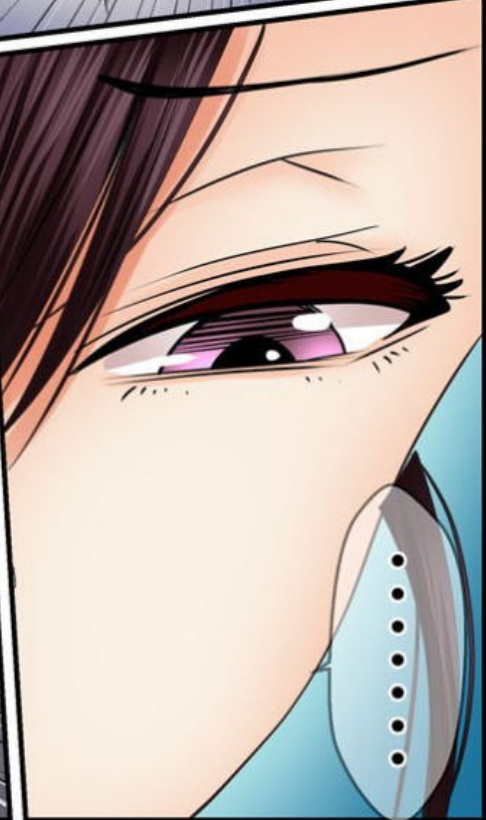
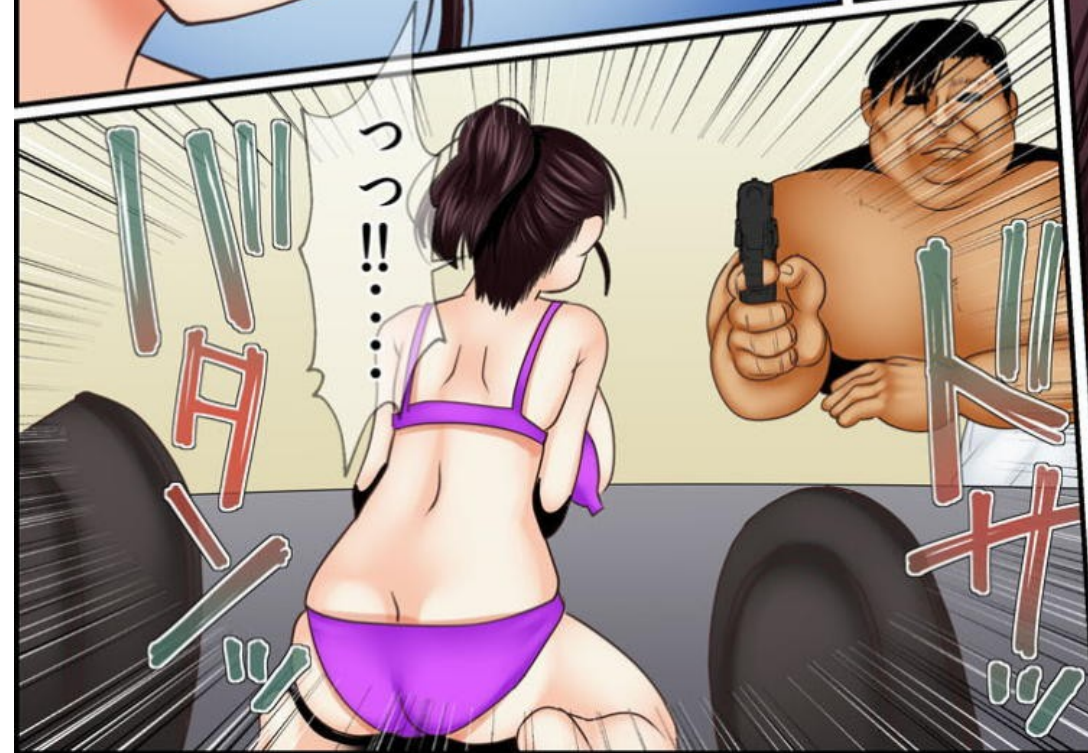
がははははあ〜……

……



……?
……?

ははははは
ははははは



やっぱりお前を
信じるよ。

こいつらは所詮
オヤジの仲間だ。

ガク
ガク

だがこれでオヤジに
言い訳をする必要が
出て来たな……

スウー……

ハッブツ

さてと、櫻子……

いつものやつ
頼むぜ。

ギイイイ……

ここの遺体は……？

ああ、こいつらは
いつもの業者に
後で頼んどけ。

政則様……

嬉しゅうございます……

私を選んで
いただき……

すまねえな……
身内から疑うつてのが
俺の流儀なんだ……

それでは……

お察し
致します……

ズグンッ
ズグンッ

ちゅぽ

ぐわん
ぐわん
本当は…



かみちぎって
やりたい…
じゅわん
こんなもの…



ああ、聞き飽きたよ
そんなセリフは…



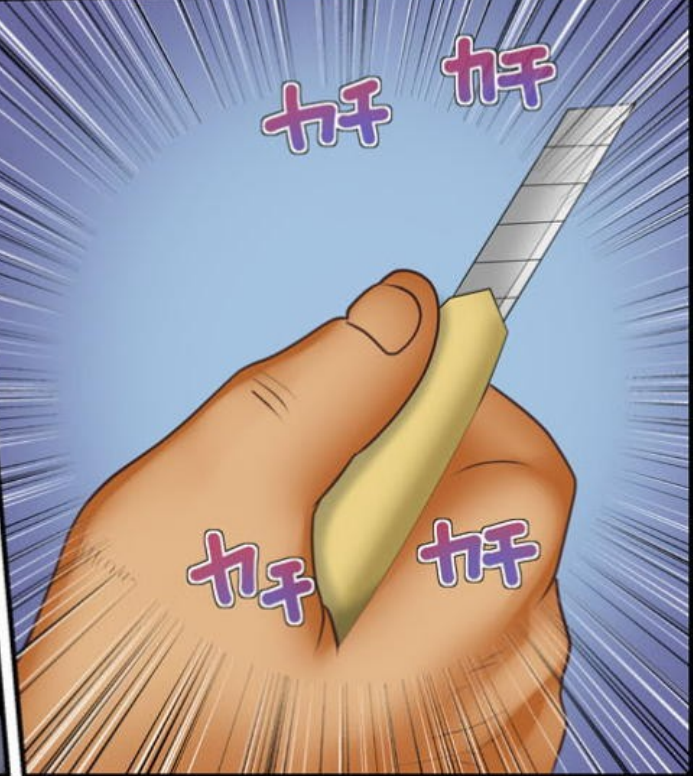
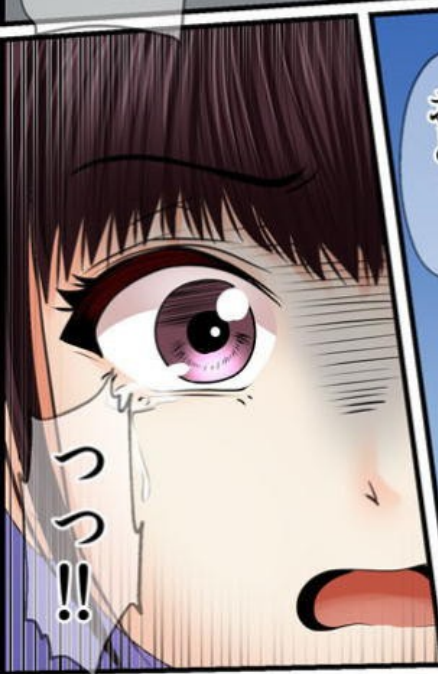
20年前…



お願い
します!!

妻に
逃げられて…

会社もクビに
なりました…





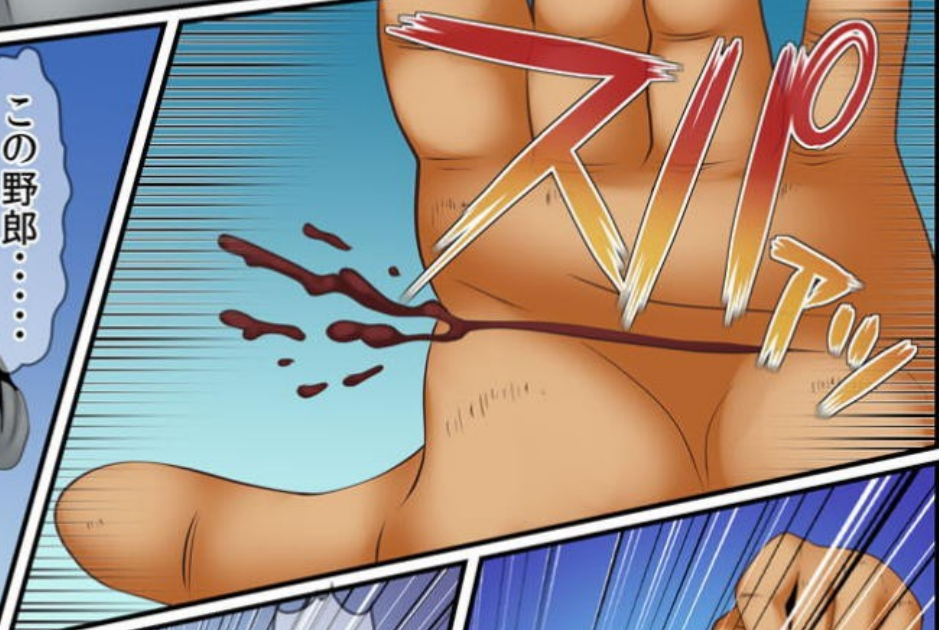
クズめが!!

ばっ

この



この野郎……

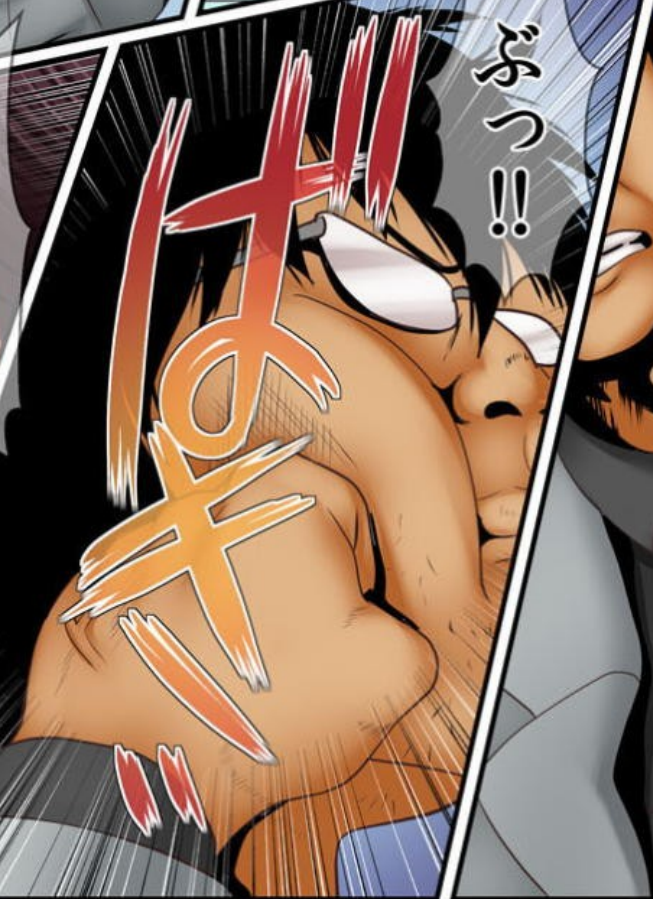


スリッ



やめて!!

お父ちゃん!!



ぶっ



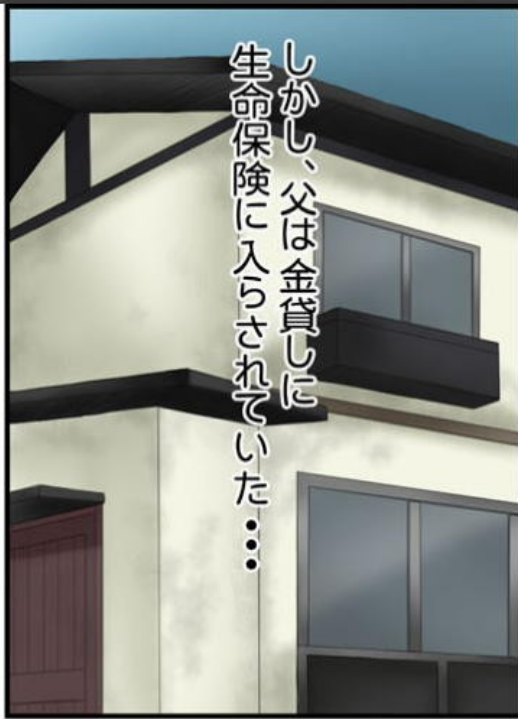
ぐっ



父は結局、この件が
とどめとなり自殺した。



しかし、父は金貸しに
生命保険に入らされていた……



その保険金がヤクザに
わたっていたことを知ったのは

大人になってからだった……



んっぶ……



全く……

お前は最高だよ
桜子……

そのヤクザのいた組織が
この政則のいる開成会
だった。



……
私は施設に入ったが



それからも壮絶な
いじめに遭い

苦しい子ども時代を
送った。



私を支えたのは、
強い復讐心だった。

勉強し、体を鍛え
たどり着いたのは警察官……

しかし、運命はなんて残酷なのか……

ぐわ

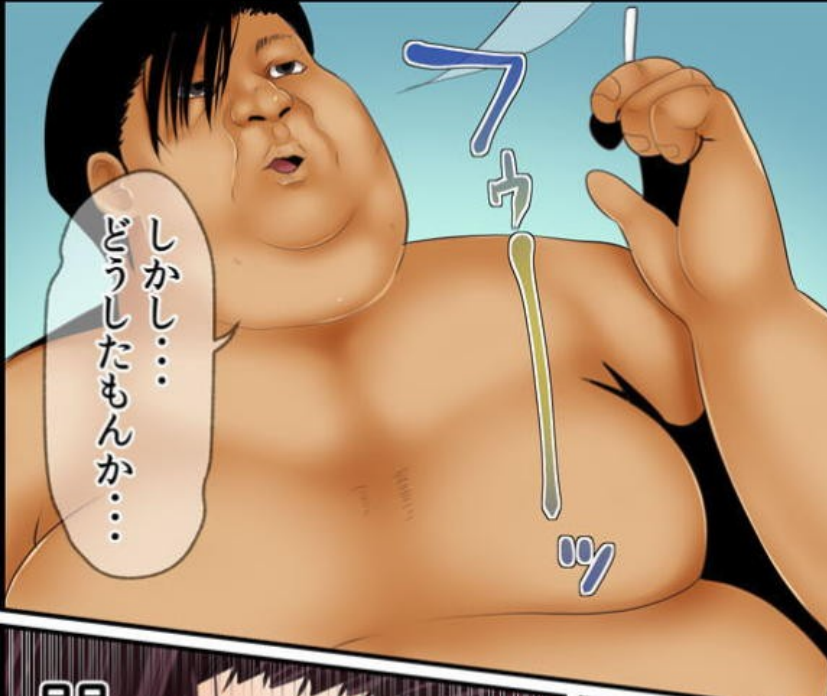
今日は俺が
上になる。

私に課せられた任務は

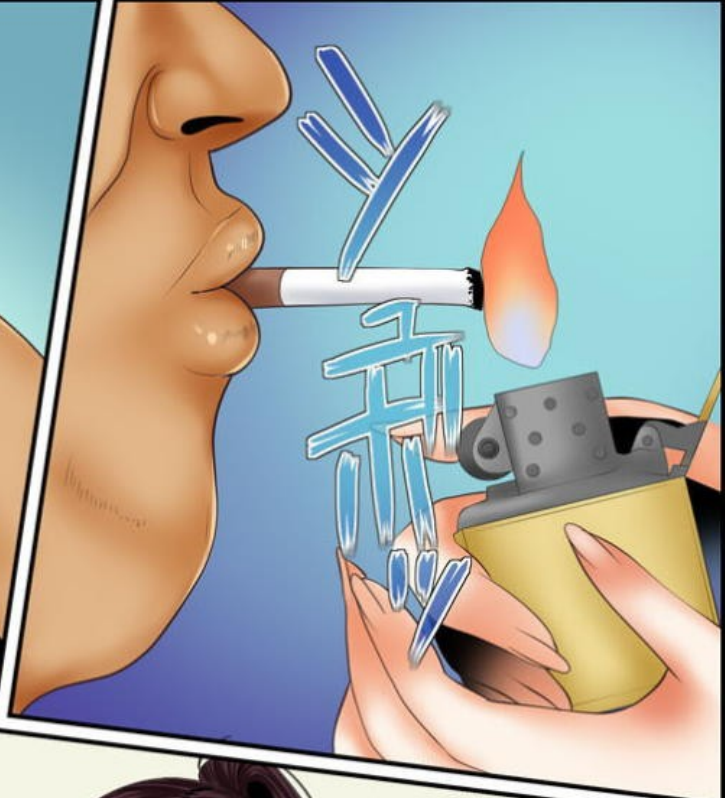
あー！……

その復讐の矛先である
開成会への潜入だったのだ……

ぶちゅる
ぶちゅる



しかし……
どうしたもんか……



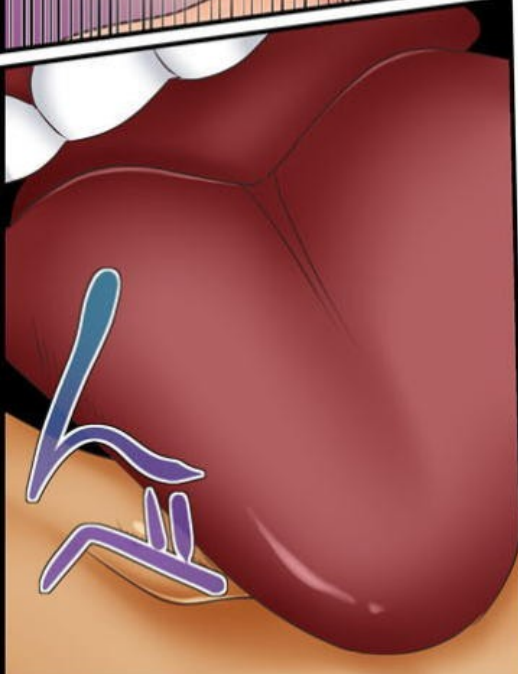
開成会の会長……!!

オヤジ……



オヤジのところ……

お前も連れていくしかないだろうな……



んん



明日は忙しくなる
車を出してくれるか？
櫻子……



その二つの
死体の説明も
しねえとな……

クソ親父に
会いに行く。

承知
致しました。

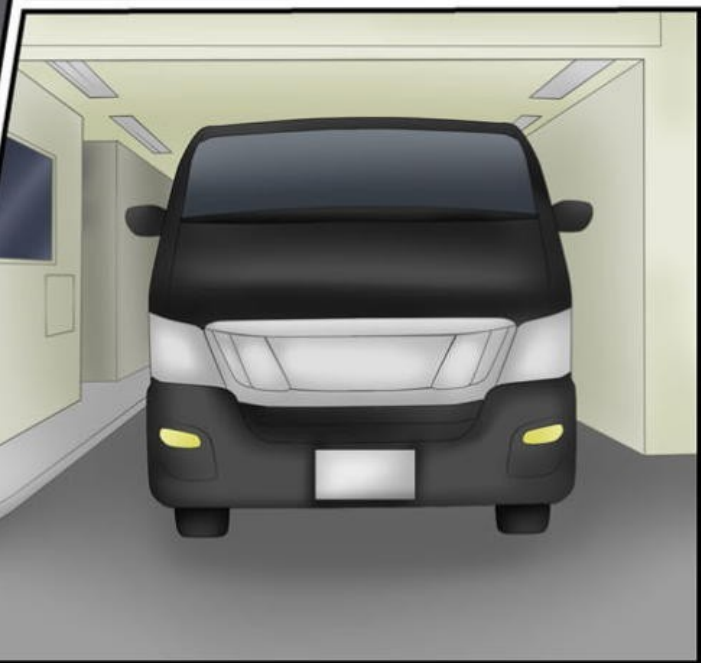
夜明けに車を手配
致します。

ズ
シュッ

110
110

はあく〜つたく…
スーツがキツ過ぎる。

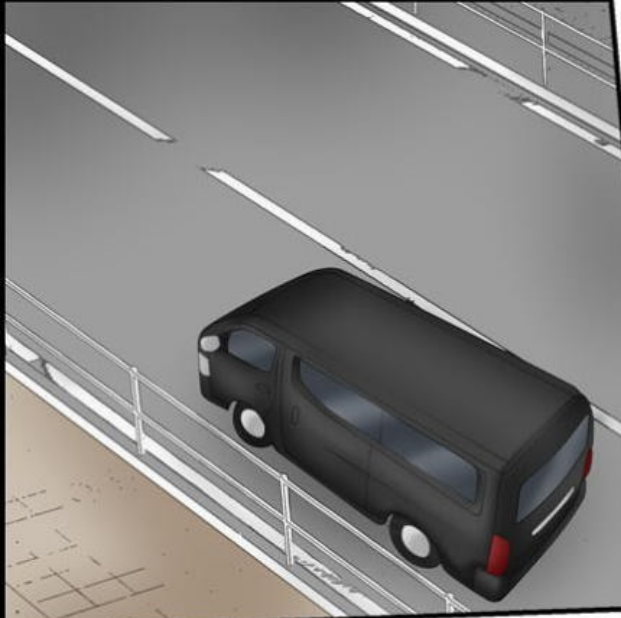
とつとと済ませて
帰らせてえもんだ。



政則の父親……

ブオオオ

一体どんな男なのか……



ここが開成会の本部？

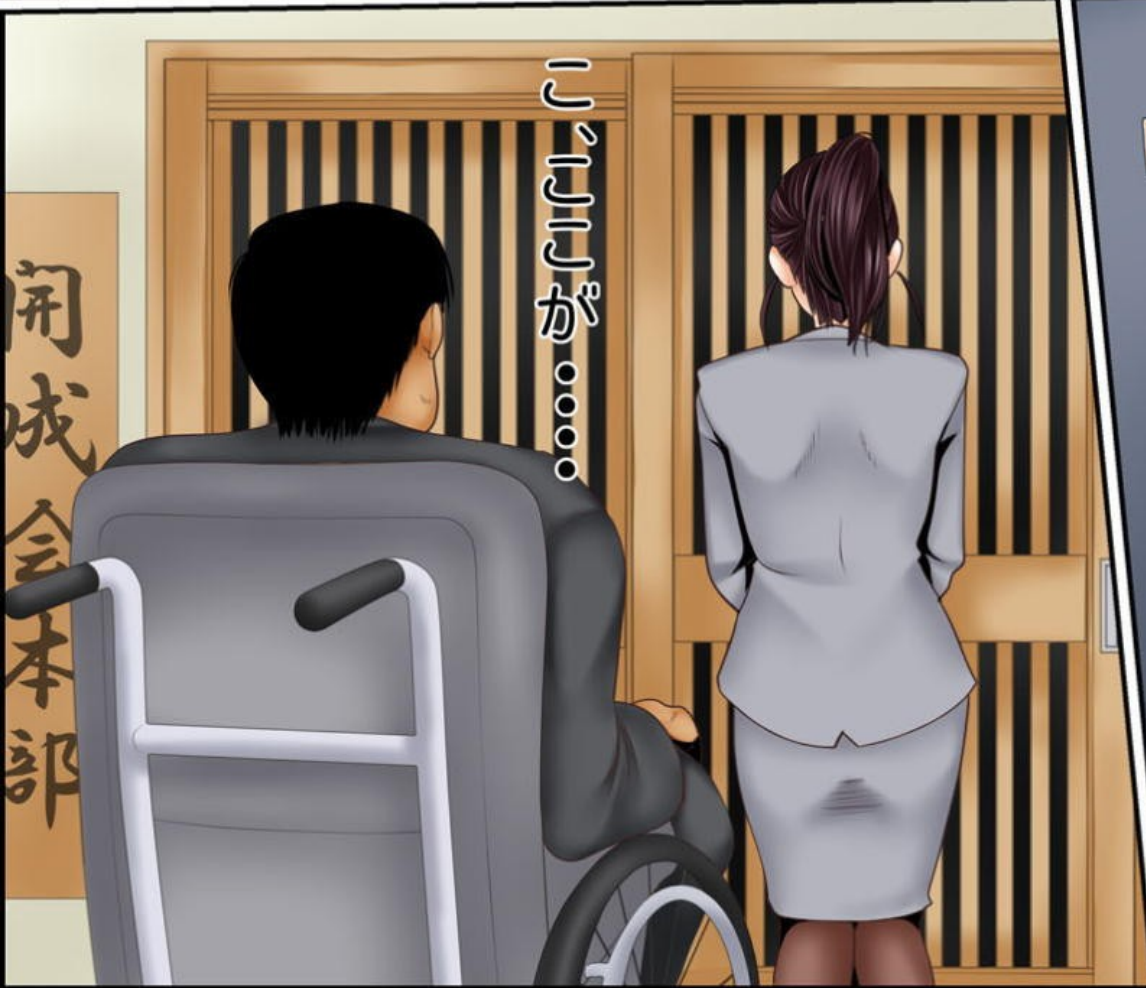
他の雑居ビルに紛れている……

チンツ

そのエレベーターで地下2階へ……

開成会
ワイワイ

ここが……



開成会本部！
いよいよ中に……！！

ドクドク

ザンボン

鹿本政則様の秘書
新宮櫻子と申します。

昨夜の件をご報告に
参りました。

……誰や？

ああっ！

あんっ

あっあっあっ！！……

入れ。

クワイクワイ

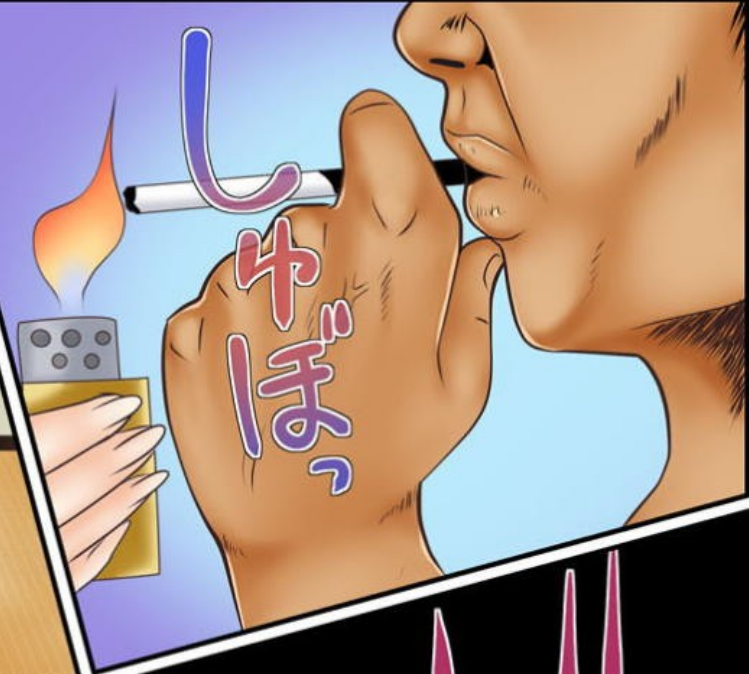




オヤジ、
政則です。

あら

すっ



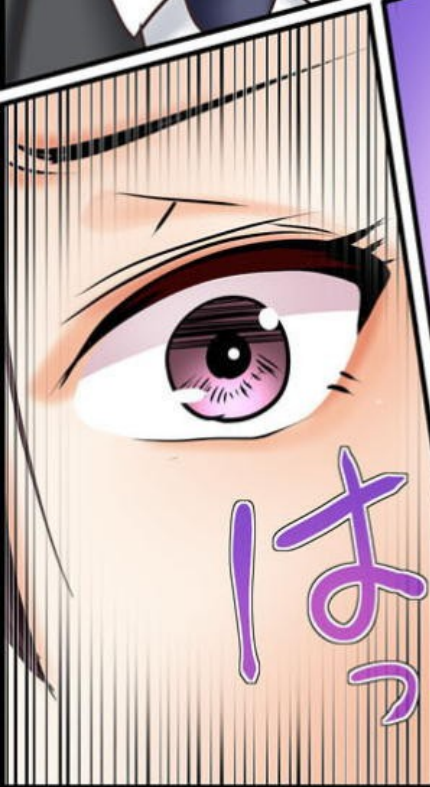
しゅぽっ



俺の秘書です。
父さん…



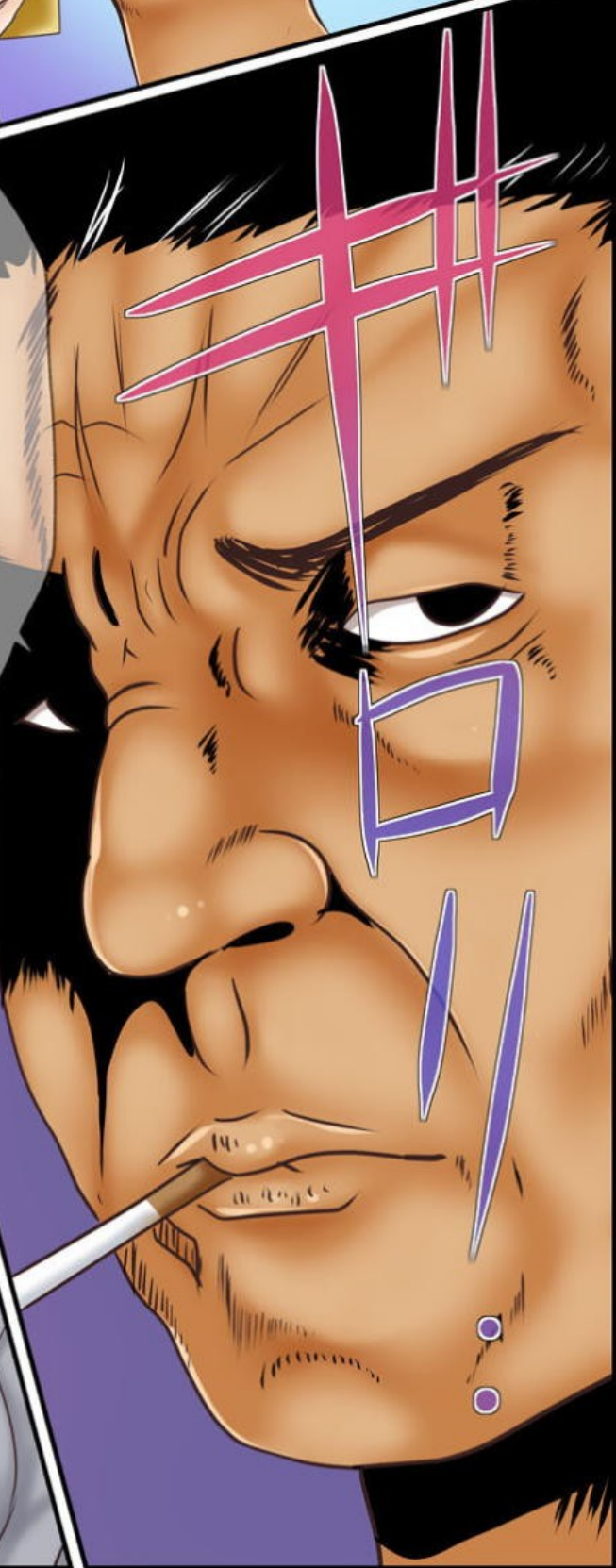
オヤジと呼ぶな。
その女は誰だ？



はっ



政則が委縮している…
この男が…



あ……あの傷は……!!

まさか……

この男……!!

秘書だと?
そうか……

なら抱いていいか?

さっきの女に飽きたところだ。

気に入った、
今すぐ抱かせる。

ダメなのか?

政則……





闇金女が墮ちた先

～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

第12話

どうなんだ？
ダメなのか？

な……何ですって……？

この女を抱いて
いいのか？

と聞いている。

……フン。

わかったよ父さん……

!!

何度も言わせるな
俺は無駄が好かん。

~~~~~ツツ!!





政則の秘書  
とやら...

こいつを  
しゃぶって  
くれるか？

ぶち  
ぶち



...ということだ。

べ  
ち  
ん



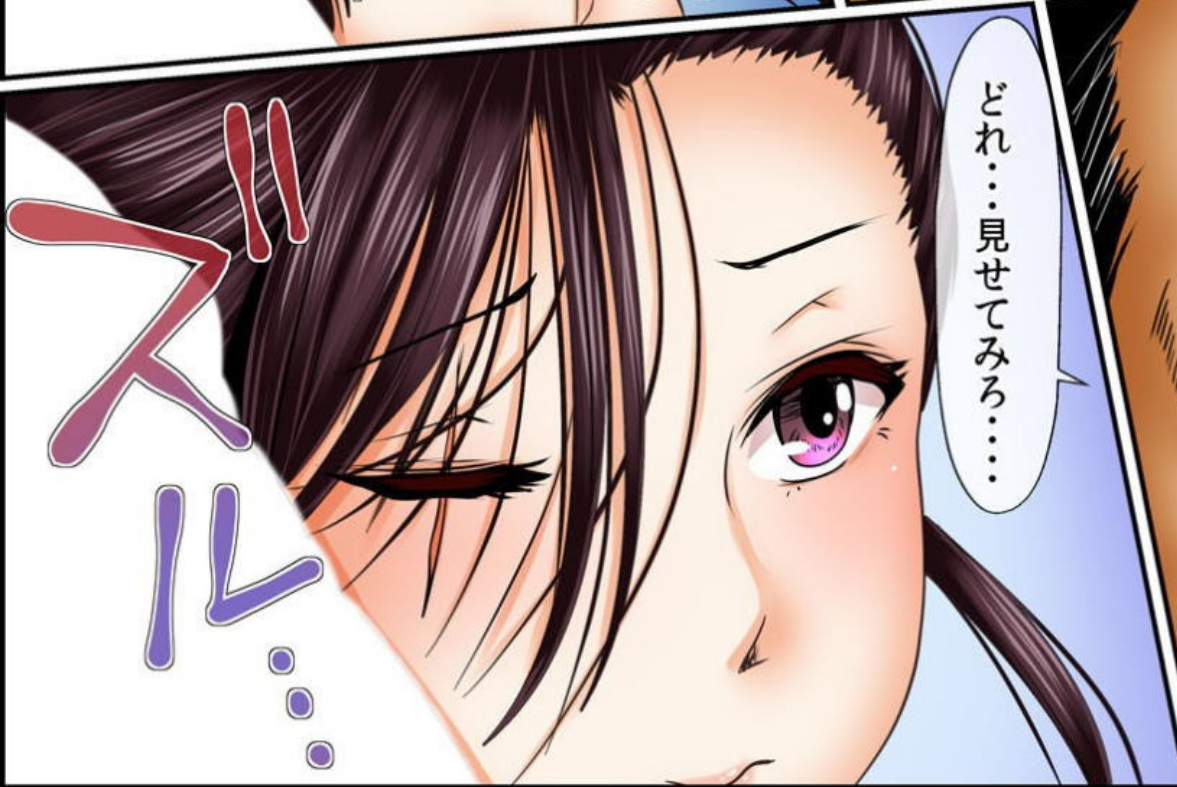
ぐ  
ら  
ぐ  
ら

右目は：傷が  
ありまして...



お前...

なぜ右目を  
隠す...？



ズ  
ル

どれ...見せてみる...



ほう...

どうした...?  
なぜそんな傷を?

こ、これは...幼少時に  
母親の手伝いをしようと  
して...

なるほど...

俺もよく怪我を  
するから  
傷は好きだ...

実にそそる...

ス...

昔、お前のような  
傷を負った少女が  
いたな...

お前に似ていた  
気がするよ...

その娘は親父に  
やられたんだがな...

...まあいい  
それはそうと...

こ...この男だ!!

!!

間違いない!!

早くしゃぶって  
くれないか?

まさか……こんな所で  
親の敵に遭うなんて……

俺は同じことを二度  
言うのが嫌いだな……

かしこまりました……

失礼致します。

キィッ

例えここで  
殺されようとしても……

しかし……そんなことは  
許されない……

……意味がない!!

とっちはあ

このままこの男のモノを  
噛みちぎってやりたい!!

んふっ……

んっ……

ふっ

ヌッホ

ヌッホ

キッ

例え今……



政則の怒りを  
買ったとしても



この男……この  
チャンスだけは  
逃すわけにいかない!!

ぐっほお……

ぐっほお……



んぶっ

ぐっほお……

んぶっ

何とかして取り入ら  
なければ……!!



……だけど……

ぐっほお……

なんて  
大きさ……!!

ぐっほお……

しかも、さっきの  
女性と今まで何度も……



んむっ……

ぐっほお……

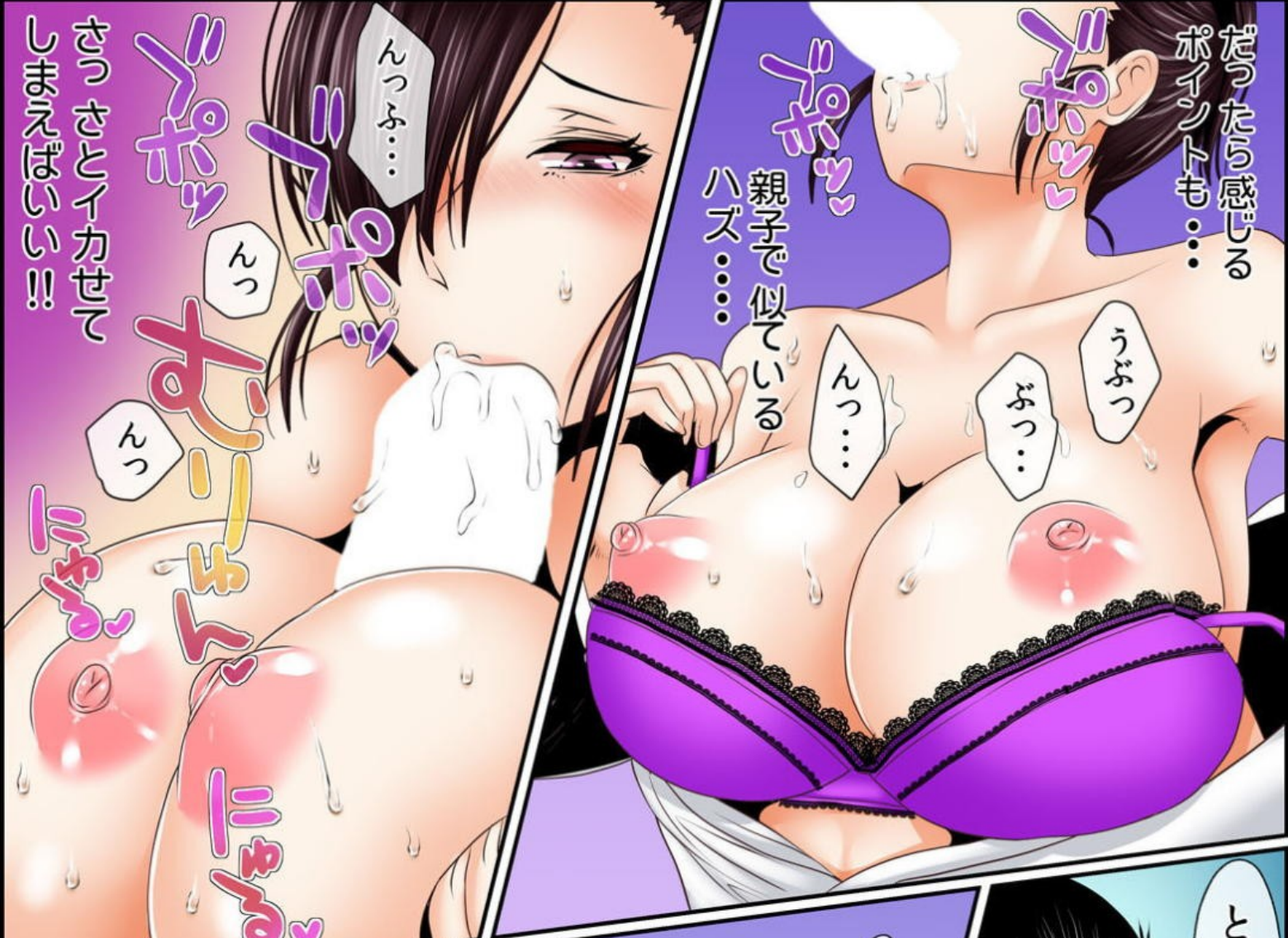
あむ……

政則の性欲は  
父親譲りか……

だって感じるポイントも...

親子で似ているハズ...

さっさとイカせてしまえばいい!!



ところで政則...

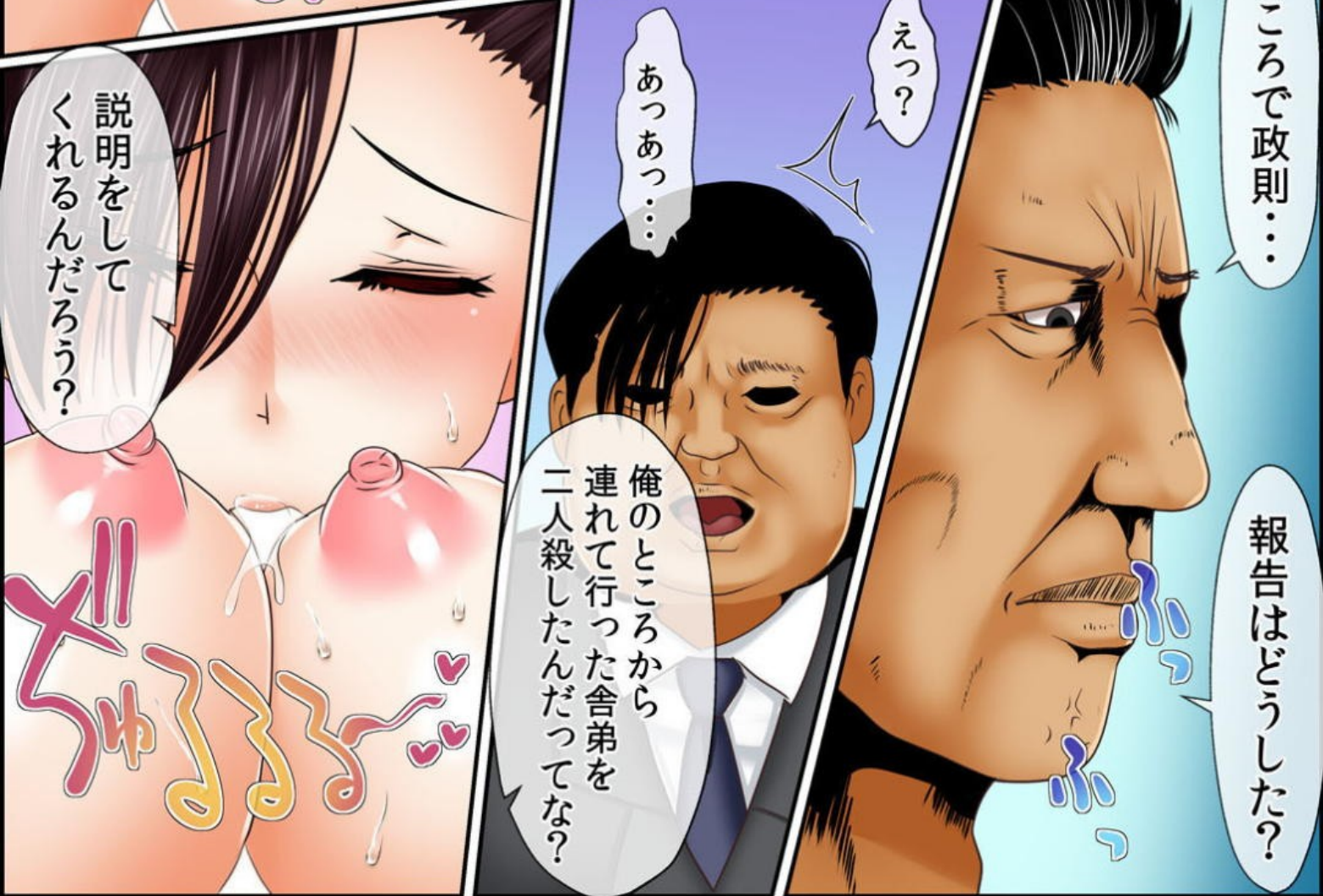
報告はどうした?

えっ?

あっあっ...

俺のところから連れて行った舎弟を二人殺したんだってな?

説明をしてくれるんだろう?



そこにいる…  
櫻子の事であの二人が  
密告してきました…

ゴッポツ

ゴッポツ

ゴッポツ

ニユル

ニユル

…櫻子は裏切り者だと。

そ…そうか…!!

ゴッポツ

ゴッポツ

なるほど…

それでこの女を  
信じたわけか…

びゅるるっ

んんんっ!!

ぶっば

それで私はここへ  
連れて来られたのか…!!

ゴッポツ



それに...すごく濃い...!!

んっ...



なんて量なのよっつ!!...

んんっ...  
ブルブルブル

びゅ  
びゅ  
びゅ



んんっ...!!

ポタポタ

さっさっき出した  
ハズなのに...!!

ガクガク



今日から俺の秘書として  
しばらく使ってやろう。



いいだろう  
なかなか気に入ったぞ  
この女...

で、では...!!



それで俺に見極めさせに  
来たんだな?

はい!

くっつっ!!?

な、なんて言ったの!?今...

敵か味方か見極めるには  
身近で親しくなるのが  
一番だ...

そうだろうか?  
政則よ...

だ、だけど父さん!!  
一つだけお願いが  
!!...

壊さないで  
ください...

どうか...

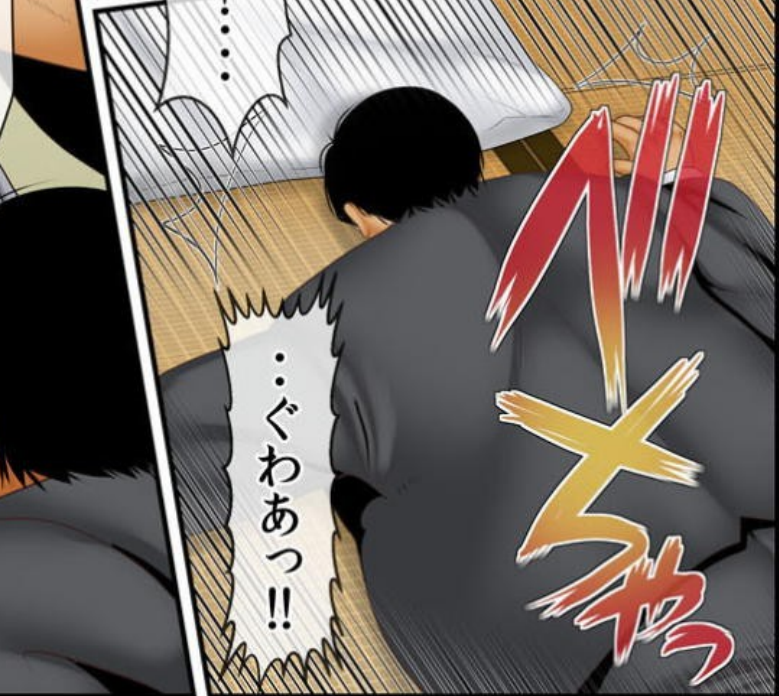
っつ...

やはりな。  
情がある...

なんだ?  
言ってみろ。

櫻子は有能です。  
これまでも  
助けられています...

ですから...



女というものだ!!

くわっ

ーちやあああ

ああっ!  
そんな……

どうして……

お前の女は  
他の男の○ンポを  
舐めただけで……

ぐわっ

前戯が要らぬ  
程に濡らしおる!!

あああ……

ズ  
マ  
マ  
マ

ふ、太いい……!!

ほう……

ぬほほ

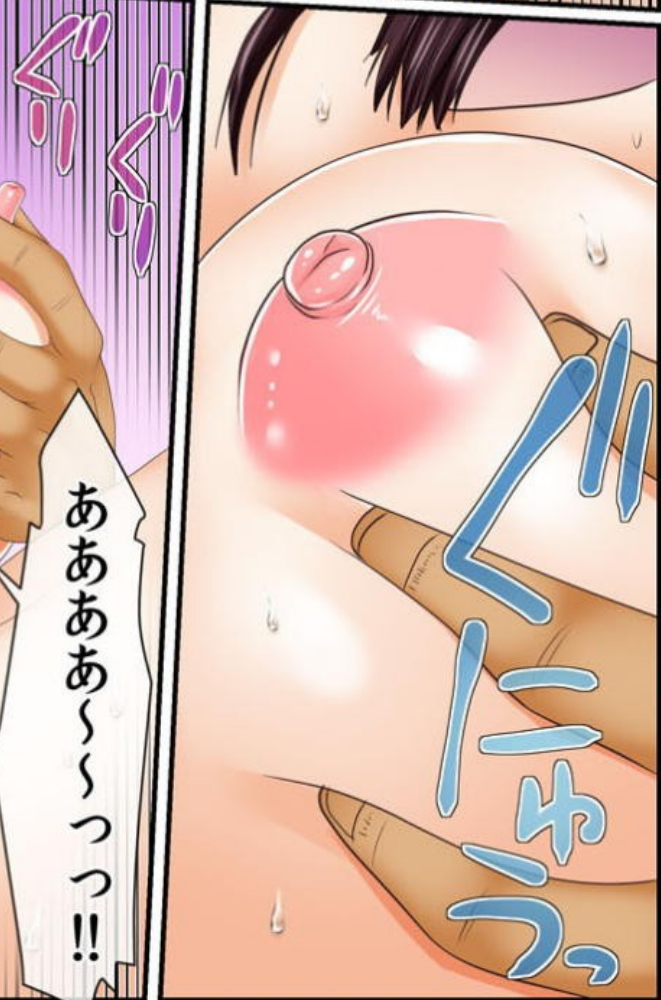
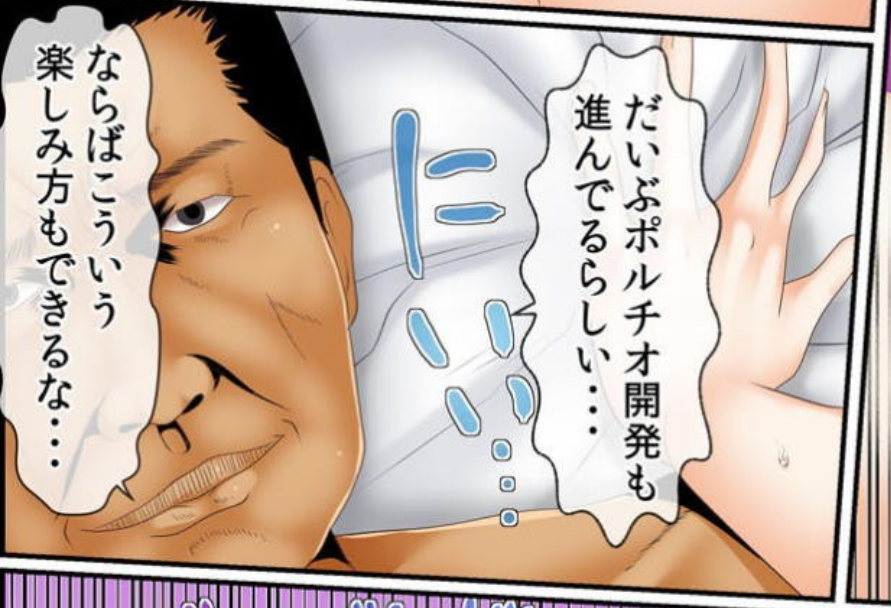
政則に毎日  
ほじられて  
割りに良く締まる……

あっ!

あっ!

ああ……

ぬほほ、ぬほほ





あうううう!!

あひっ

びゅん

旦那様っ!  
そこはっ...

子宮の入り口まで  
犯してやろう...

ズッ  
グッ  
びゅん  
げきょ  
げきょ

ズッ  
グッ  
びゅん  
げきょ  
げきょ



ぐりぐり

やっ!  
やめ...

あああっ!...

あ...

あううううう...

やかましいっっ!!

ズッ  
グッ  
びゅん

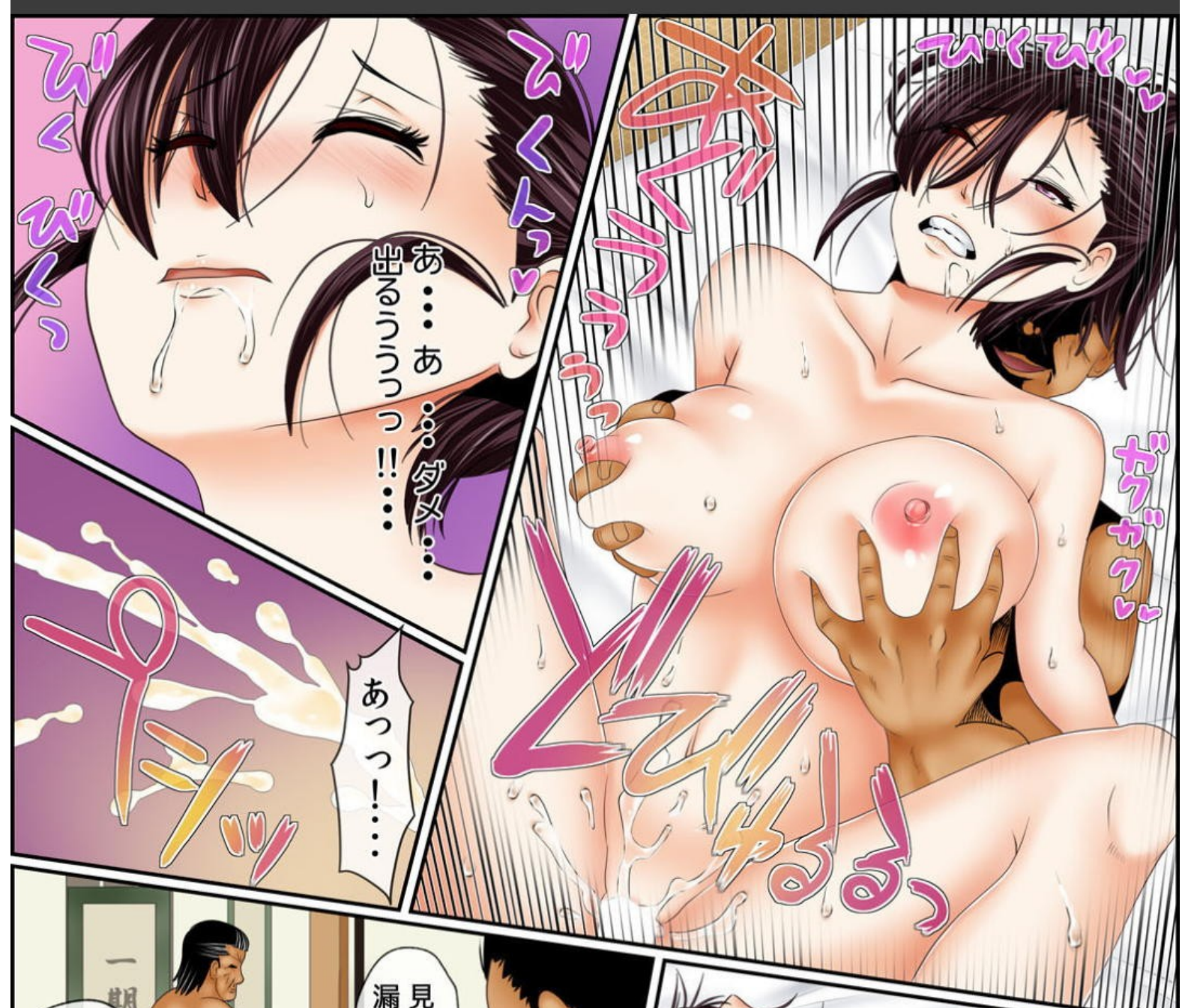
あううううう!!



と、父さん!

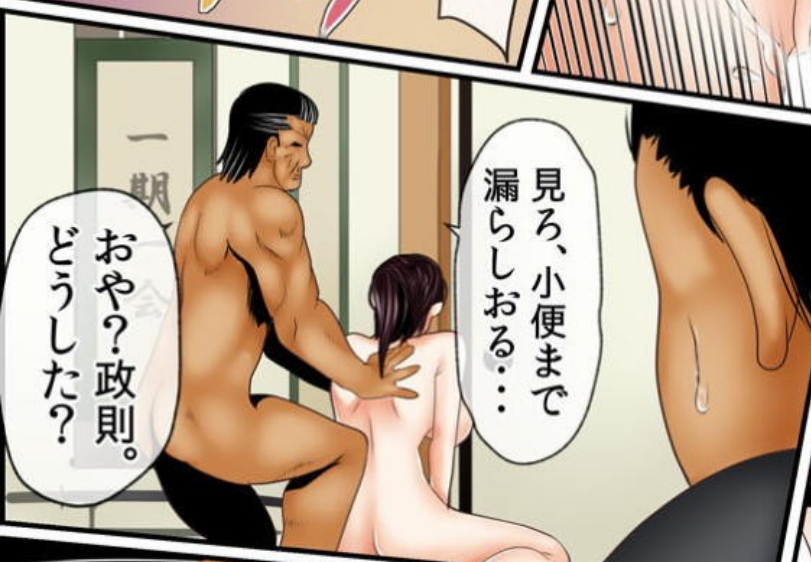
頼みます!!

ズッ  
グッ  
びゅん



あ……あ……ダメ……  
あ……あ……ダメ……

あつっ！……



見る、小便まで  
漏らしおる……

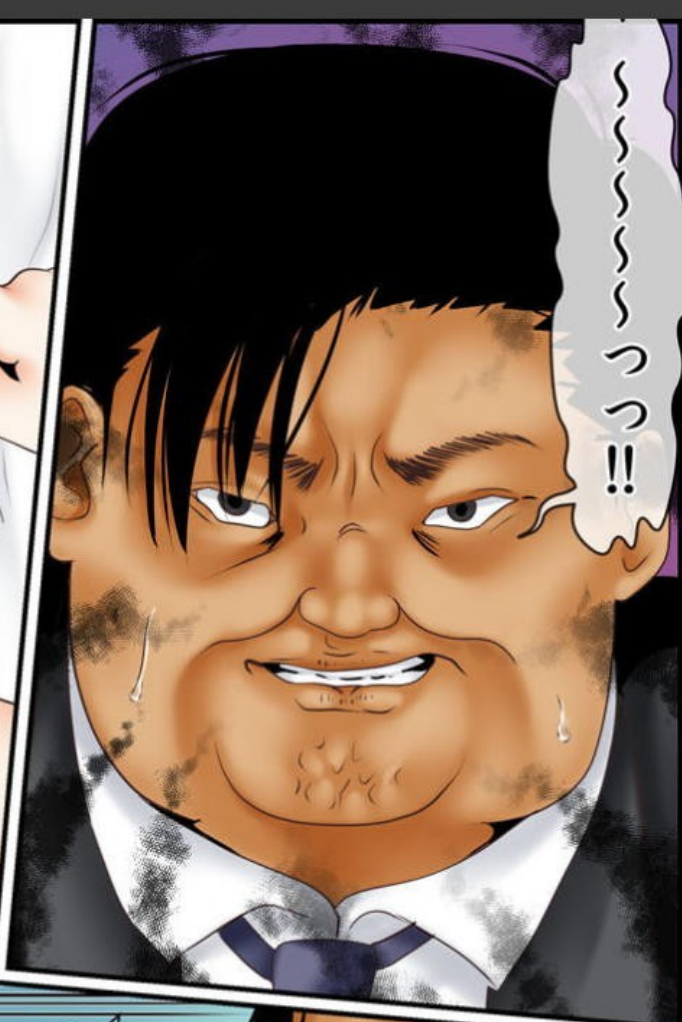
おや？政則。  
どうした？



自分の女が父親の  
○ンポで喘ぐの  
見て嫉妬したか？



あつ……はああつっ……あつ……



くっくくくくくく!!



うっ...あ...

セクッッ



女などこんなものだ。

お前は帰って仕事をしろ。  
いいな?

スツ



しかし  
父さん!!..



キッ  
キッ  
キッ

なんだ?



くっ...

ううう...



お前は俺の育てた  
舎弟を二人も殺したんだ。

ズリッ  
ズリッ



ずー

ぶらん

俺が手塩にかけて  
育てた精鋭をなあ...

この女がその二人分  
俺を満足させたら

それまでしつかり  
仕事に集中しろ!!

最近の仕事ぶりは  
何だ!!

その時返してやる!!

くわっ

スズッ

おい!  
こいつを外に  
連れていけ!

パコッ

失礼致しました……

では早速新しい  
おもちゃで遊ぶと  
するか……

……?

聞いての通りだ。

生き残りたくば……  
俺を喜ばせる櫻子。

はい  
旦那様!

ウツ・ウン!!

また勃ってる!!

びっしょいん!!

バキッ  
バキッ

あれで終わりだと  
思うな...

俺の性欲は無限だ。

昔頭に銃弾を浴びてね...  
九死に一生を得たが  
後遺症が残った

あっ...

あはあっつ!...

びくびく

ぐぢゅゅっ

ふるん!

あっ!

あっ!

あっ!

びゅん

あっ!

ガクガク

これまで任務で  
仕方なく何人かの  
男と寝たが...

ゾクゾク

ひいっ

あんっ!

あんっ!!

この男は別格!  
規格外の長さ  
...太さ...!!

ズググ

ズググ



やはり強敵...

ズッ  
ズン

一期一会



イクッ

さすがは組織のトップ

イク  
イク



そして絶倫とは...

ズッ  
ズン

ズッ  
ズン  
ズッ  
ズン



セキルルル

グッ  
グッ  
グッ  
グッ

んあああああ  
あああああ  
ああッッ  
♥♥♥



グッ  
グッ  
グッ  
グッ

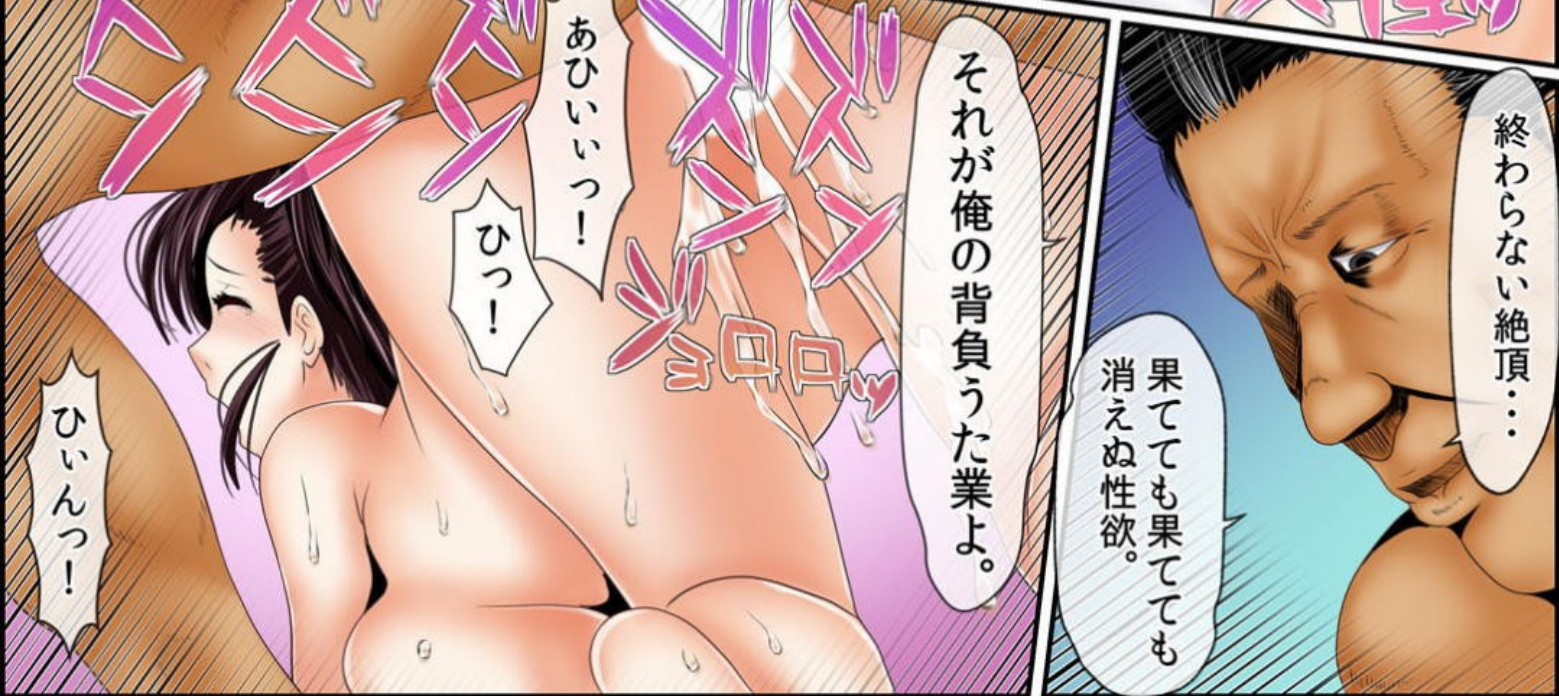


あっ!...

はははっ!  
抱くたびに具合が  
良くなるぞ!



まだまだ  
バテるなよ...



あひいっ!

それが俺の背負うた業よ。

果てても果てても  
消えぬ性欲。

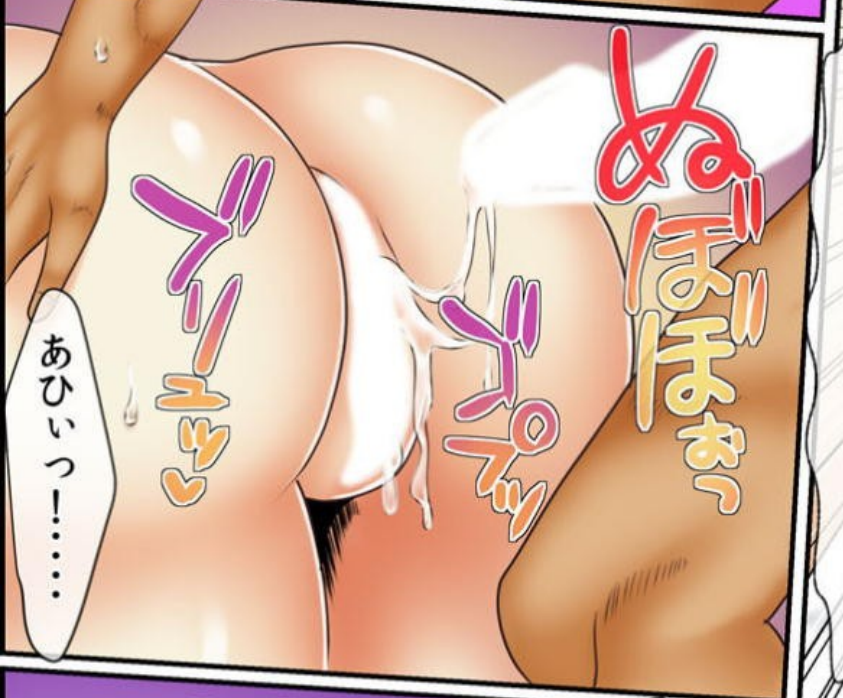
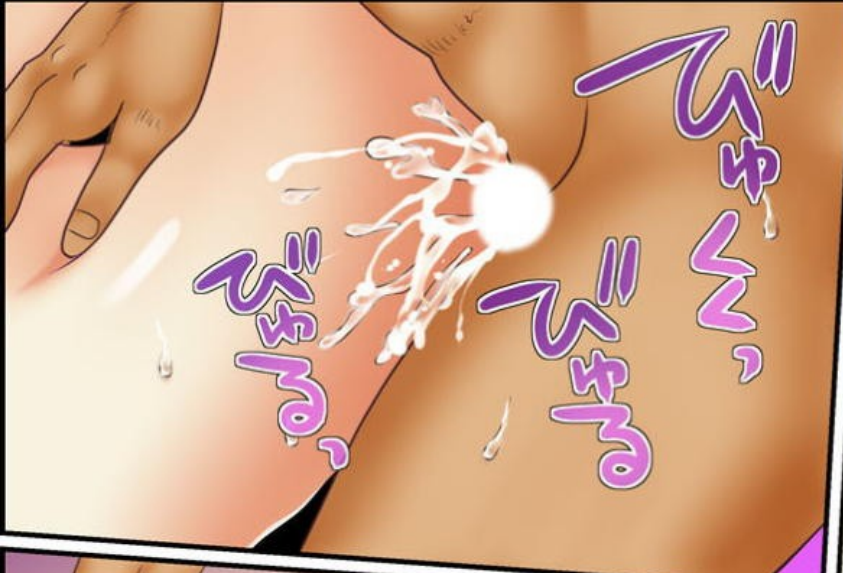
終わらない絶頂...

ひいんっ!

おらっ!!子宮の奥で  
受け止めるっ!!



ひあああああ~~~~っっっ!!



もつとお互いを  
深く知り合おう  
じゃないか...



時間は  
無限にある...



まだまだ  
物足りない...

おいおい...  
休憩にはまだ  
早いぞ...



そんなこと  
言われたって…

親も貧乏で頼んだって  
出てくる金がないんだよ…



ないものをどう  
やって返せば…？



でも、それをわかった上で  
お金を借りたのはあなたですよ？



じゃあこういうのは  
どうですか？

？



うーん…

困りましたねえ…

そりゃあ  
そうだけど  
さあ…

あなたの戸籍を売ってください。

そうすればあなたは  
この世に存在しない人間。

そして私はこの戸籍を  
必要な人に売ることで……

マチ

マチ

……えっ？

借金はチャラに  
しましょう。

ジツ……

ずん  
ずん

カツ

だ、だけどそれって……

あの……

えっ？

ズマン



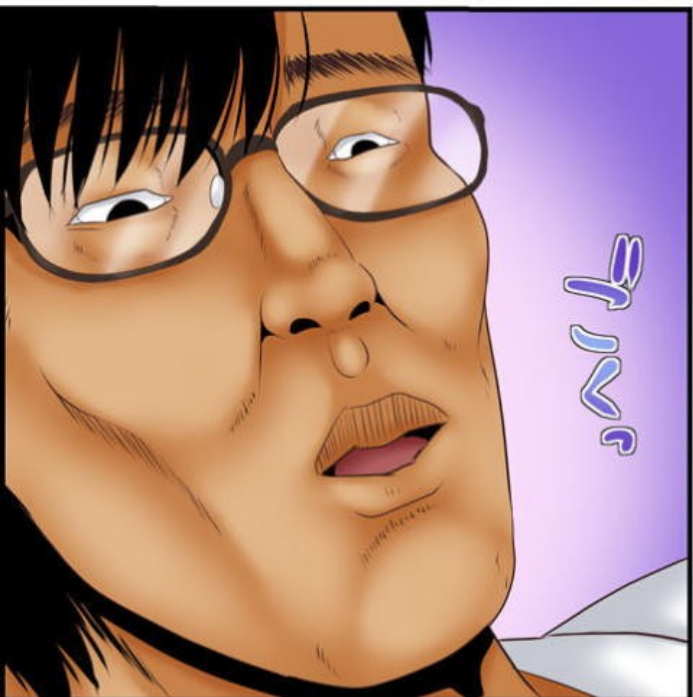
戸籍を買い戻せばいいんです。

あなたもお金ができたら



犯罪なんじゃあ……

心配ありませんよ。



うん



また私からね……



もし……

この話に乗って  
くれるのなら……





闇金女が墮ちた先

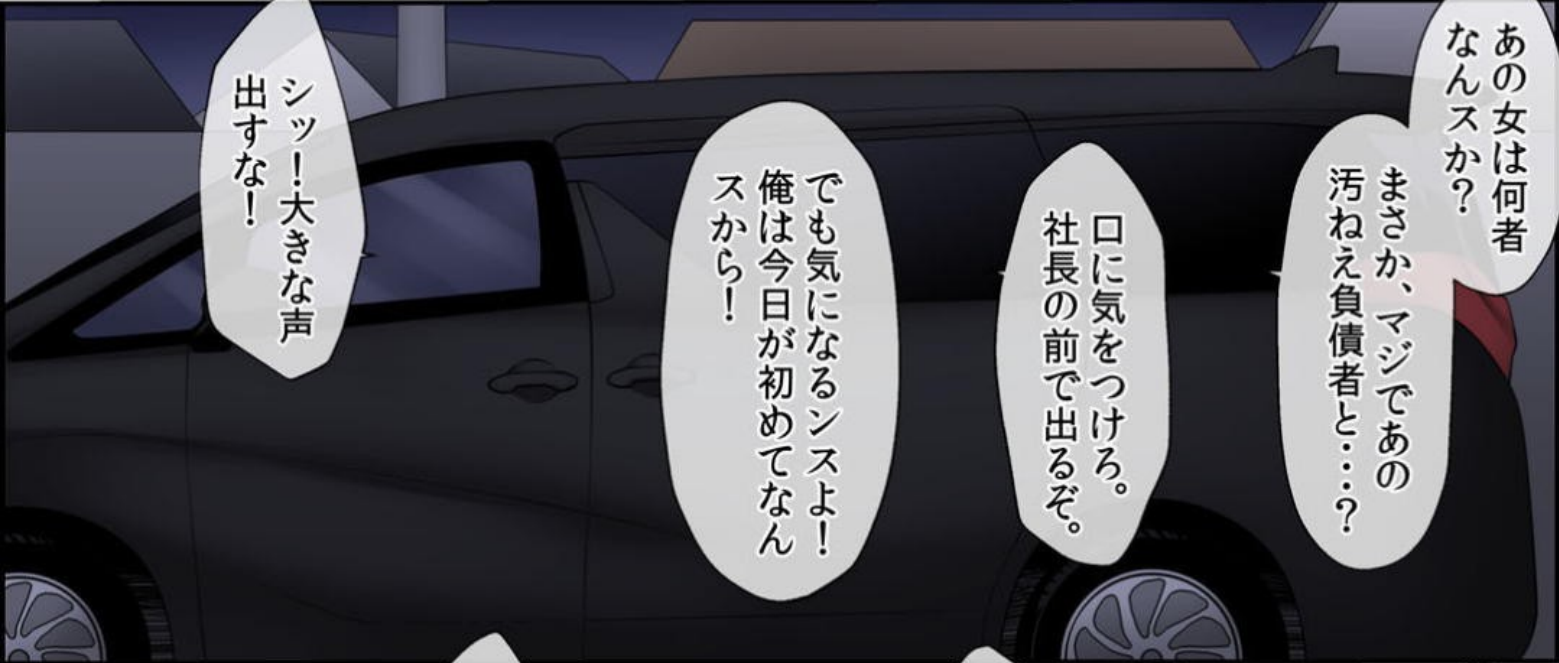
～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

---

第13話



陶山さん、  
教えてくださいよ！



あの女は何者  
なんスか？

まさか、マジであるの  
汚ねえ負債者と…？

口に気をつける。  
社長の前で出るぞ。

でも気になるンスよ！  
俺は今日が初めてなん  
スから！

シッ！大きな声  
出すな！



あの人に手を  
出すんじゃねえ。

あの人は死神だ。



お前は俺が社長に無理言つて  
この仕事に引つ張つてんだ。

ヘタだけは  
打つなよ？



っはっは…  
いいなあ…

俺もあんな  
女性とヤリてく…

おい！  
高木！



僕の好きな  
伝説の昭和  
エロアニメ……

しゅしゅしゅしゅ  
もろもろ  
びゅびゅ



……  
それにしても  
嬉しいなあ……

びゅびゅ



びゅびゅ



う~~~~  
もう!もう!  
……

ムキ  
ムキ  
ムキ



辛抱たまらない  
っっ!!

ぐにゅらっ



素敵なお嬢様妖精  
フェアリーママ★の  
コスやってくれるなんて  
さく!!

し、しかも衣装の  
サイズピッタリ♡

喜んでもらえて  
嬉しいです♡

身だしなみを  
整えたら……

一緒にお外に  
出ましょうね♡

きゃっつ!!

くわっかん

ああんつまだ  
洗い終わって  
ないのにく!

んちゅろ  
んちゅろ

あつあんつ!

ドウフツ!!

いいか、これが  
あの人の凄い  
ところだ。

マジでヤッてん  
じゃん!  
いいのかよ?  
陶山さん...

マジかよ...

あつ...

まわま、

金を取り立てる  
ためなら

手段を  
選ばない...

あ、あのオ...

ゼキッ  
ゼキッ

んっ...

ああ...

ドゥフフツッ!

口できれいに  
してよフェアリーママ。

そしたらお金  
返すからさあ……

あれ?……  
やってくれないの?

まゆまっ

ちゅぽっ

おほほほっ!

あひいひいひいひいッッ!!

はあうッッ!!

ちゅぽっ

はまっ

彼女は……

一番手っ取り早い  
回収の仕方を  
知ってる。

全ては社長に投資  
しているボスへの  
忠誠のため。

おっ！

おおっっ!!...

ぢゅぽん

ぢゅぽん

ぢゅぽん

出る！

出る  
出る！...

そんなに  
怖えのかよ。

俺らのボスって...

ぢゅぽん

ぢゅぽん

ぢゅぽん

こないだ、専属秘書が  
側近二人から密告され

結果秘書も側近二人も  
行方不明になった。

それって...

わかるだろ？  
口に出したくない。

ボスに会えるのは  
限られた人間だけ。

だから当然……  
トニ

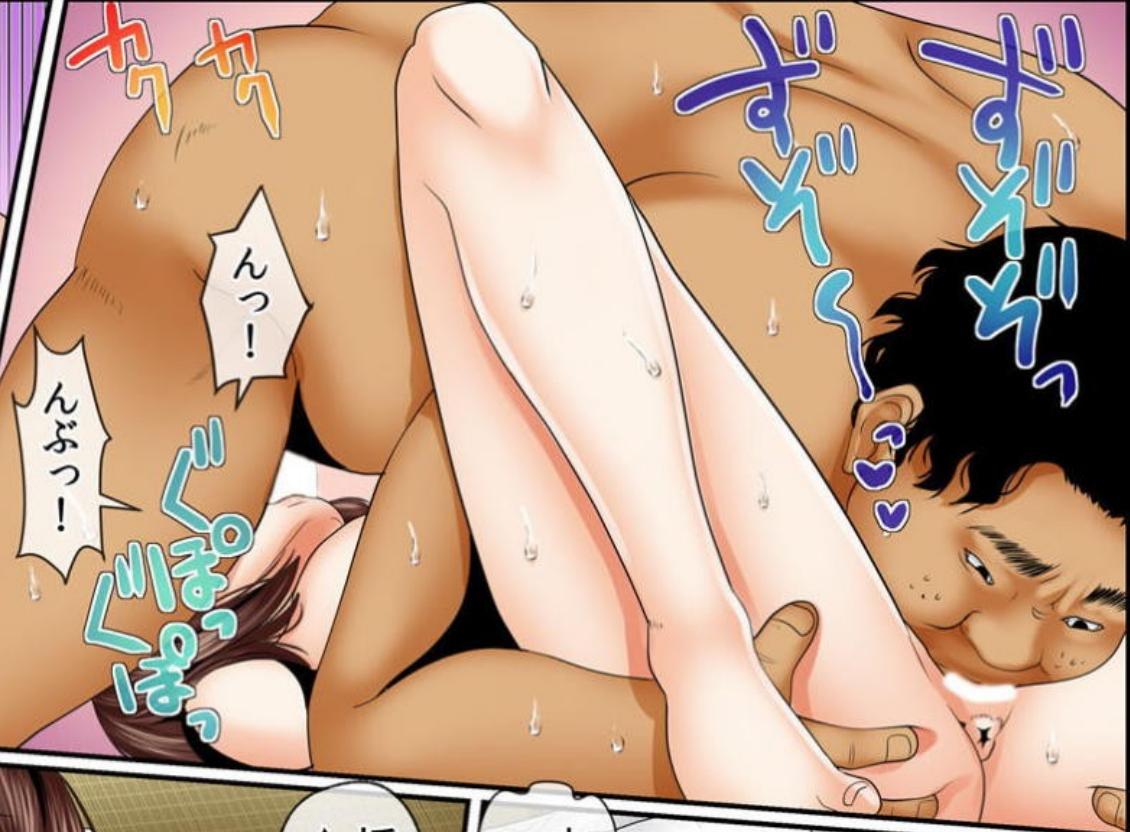
ガーン  
くくそおおお!!  
まだセックス  
してないのに  
いろいろ!!

べりゅるるる  
んはあああっっ♡  
そして彼女はそのボヌに  
会える愛人の一人だつて  
ことだ。

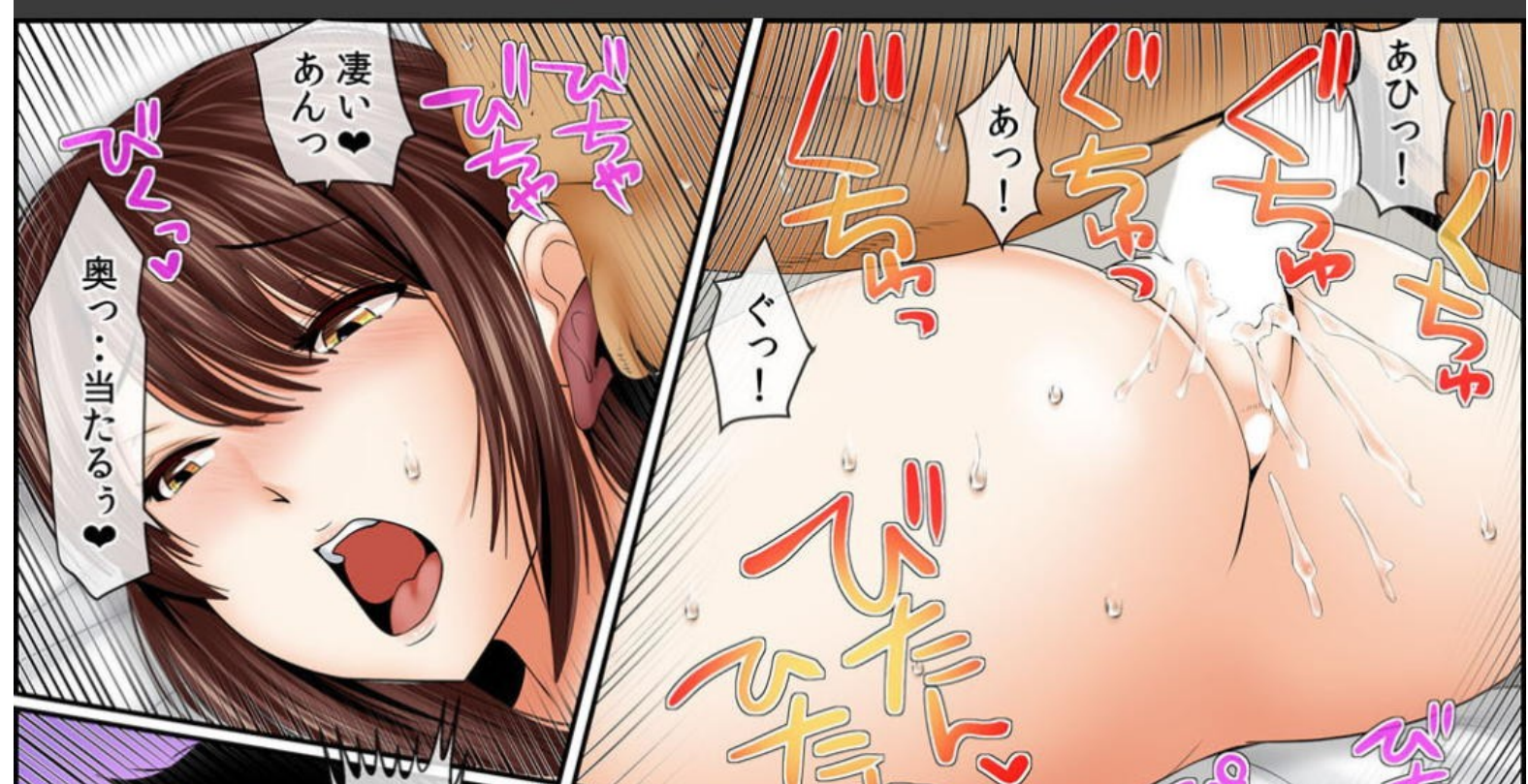
モッ  
あん……  
あっ……

ドロオッ♡  
まだまだ時間は  
ありますから♡  
それに手を出した  
人間も地獄行き  
つてことになる。  
体をキレイにして  
ふかふかのお布団で  
エッチしましょ♡

じゃばばば  
ああ……っ!!  
あっ



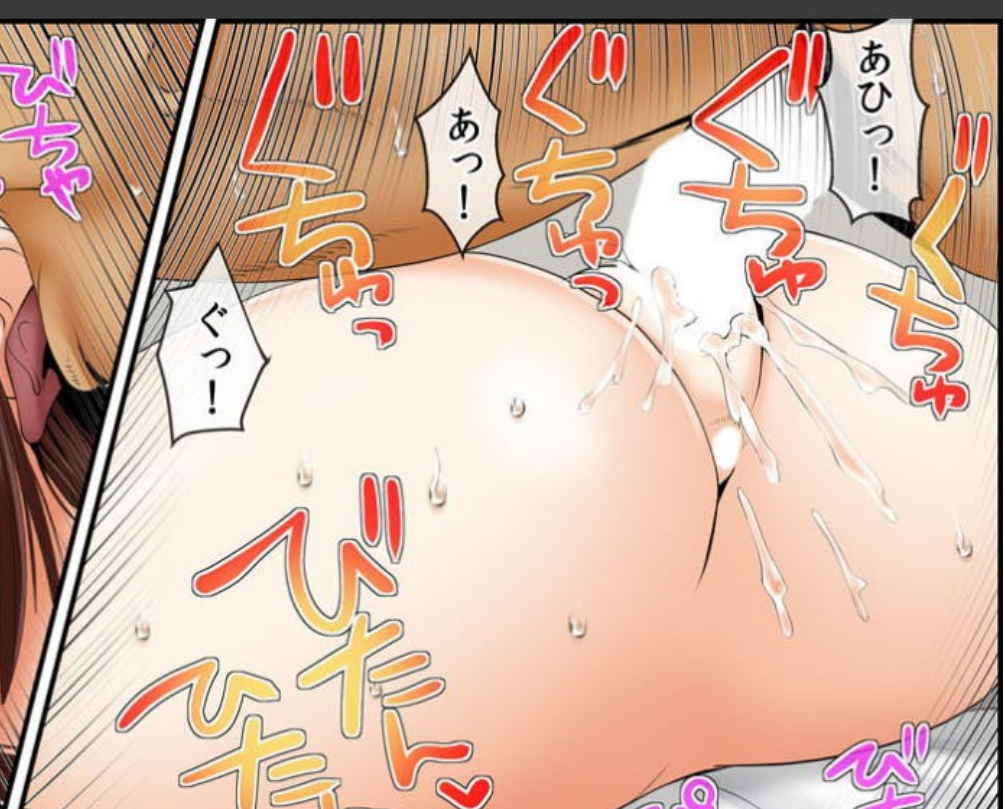




あいつ  
凄いつ♡

びんぽんぽん

奥っ・当たるう♡



あひっ!

あっ!

ぐっ!

ぐちゃっ  
ぐちゃっ  
ぐちゃっ  
ぐちゃっ  
びんぽんぽん  
びんぽんぽん



むううううううううう



来て!  
出してえ!!

あんっ

あんっ

うぐぐぐつ  
出るうぐぐつ!!

ぱんぽん  
ぱんぽん  
ぱんぽん



……はっ?

はいどいて  
どいて!!

残念!  
そこまで!



はい!  
そこまでぐぐぐ

いつ……

嫌だああああああ



せめて!  
せめて射精  
させてくれ!!

ばた

ダメだ! 来い!!



社長  
ボスから  
お電話が……



えっ? 何て?

すぐにボスの所に  
帰って来てほしいと。

そう……



高木!  
行くぞ!

はい……!



ムキムキ



ムキムキ



ごめんね高木君……

初日からこんなところ  
見せてしまつて……

あ、い、いえ……

おい！そいつは  
放っておけ！  
ネタは撮れた！

はい！

都市伝説だと  
思つてた……

巷で噂になつていた  
闇金の天使……別名  
死の天使……

ブ  
オ  
オ  
オ  
オ  
オ

まさか自分がその死の天使の下で働くことになるとは……



この辺を仕切る組織のボスのオンナか……

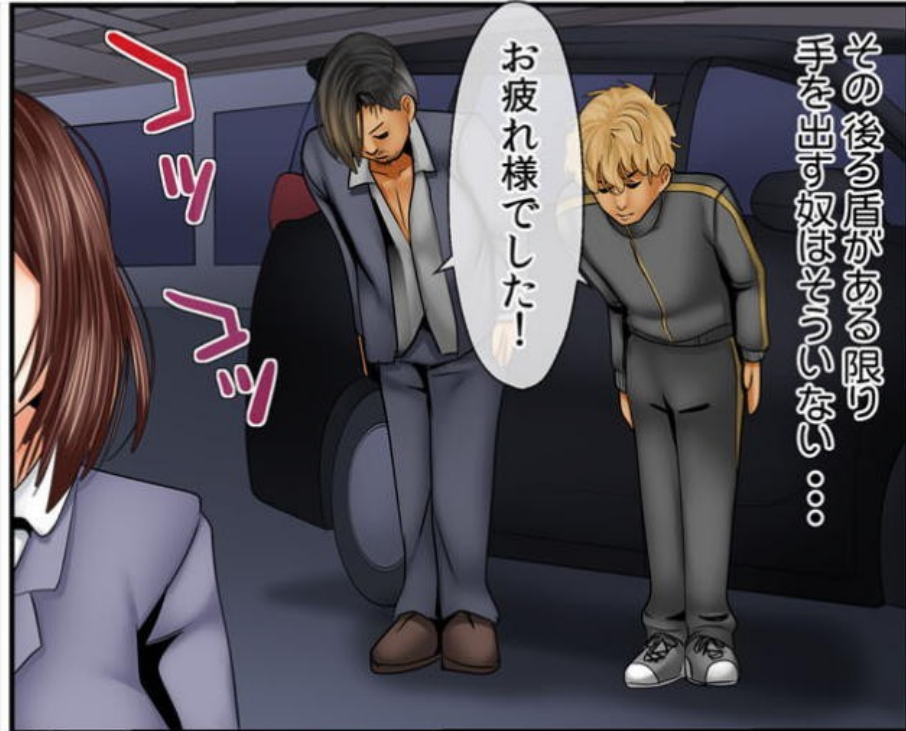
じゃあ今日はここで解散です。

明日のお昼にまたお願いします。



その後ろ盾がある限り手を出す奴はとっいない……

お疲れ様でした!



だけどやっばイイ女だぜ



何で地下鉄の入り口なんかで別れるんです?

この地下通路のどこかがボスのビルのエレベーターに通じてるらしい。

特定されないようになつてるのさ……

幹部以下の連中にはな。

それよりお前にこれだけは言っておくぞ……



くれぐれも変な気だけは起こすな。

今日見たことは明日からも見る。

俺が信用されてるから任された仕事だ。

お前も稼ぎたきや俺の顔に泥を塗るような事だけはするなよ。

はい。

ゴッ

政則様…

お待たせして申し訳ありません。

呼びでしうか？

おう、やつとか。待たせやがって…

この雰囲気…なんだか政則様ピリピリしてる？…

アッ！アッ！

服を脱げ。

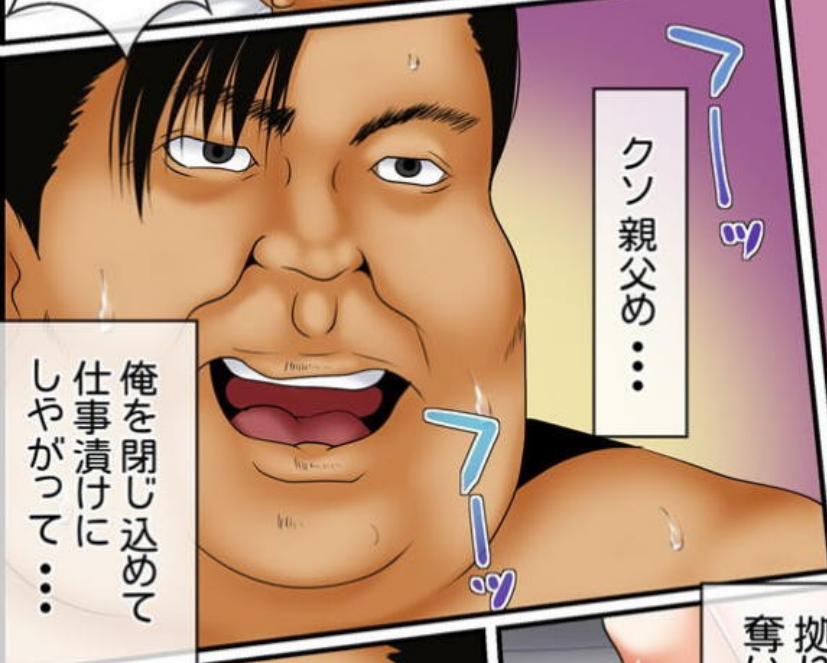


早く脱いで  
こっちへ来い!

そんなの後でいい!

今月の収支報告  
からでは……

えっ?あの……



クソ親父め……

俺を閉じ込めて  
仕事漬けに  
しやがって……



……はい……

……



俺はオヤジの  
資金洗浄マシーン  
じゃねえ!!



あげくに俺の唯一の心の  
拠り所だった櫻子まで  
奪いやがった!

……



親父への報復を恐れてろくに  
外にも出られない生活……

誰が俺をこんな醜い姿に  
したと思ってる!!

……

……

お前がいてくれて  
よかつたぜ萌絵……

失礼します……

もう俺は  
疲れ果てた……

最後にお前を  
死ぬほど抱いて……

心中してやる!!

あっ!  
あ……

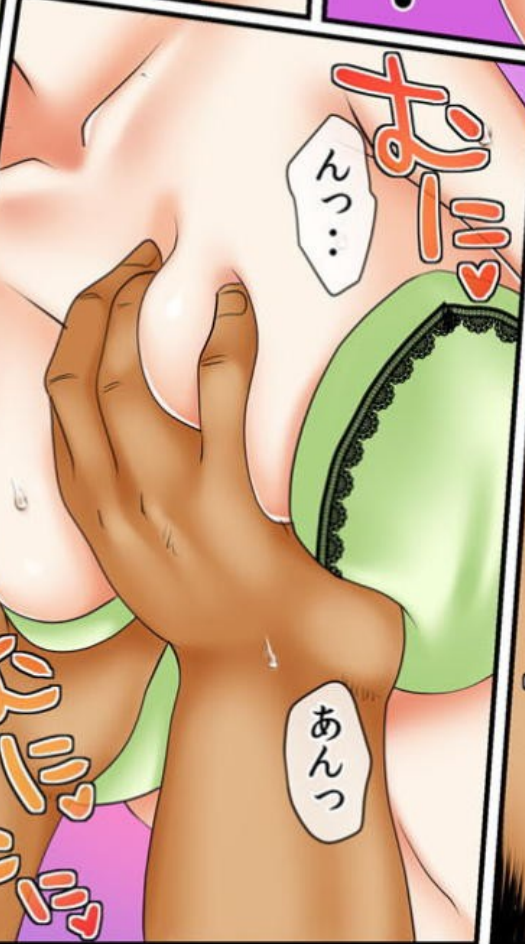
んっ……

あんっ

ぬちゅ

は……  
ぬるぬる

ああんっ











んっ…あ…

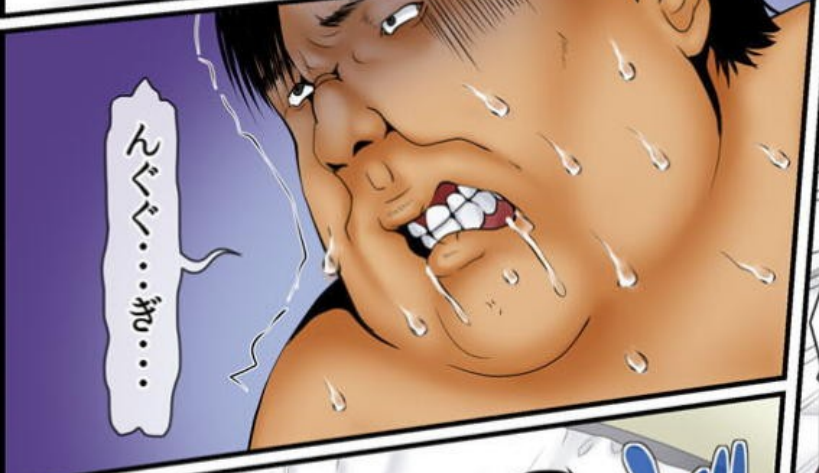
ぐ…



あああああ  
くくくッ  
♡♡♡

くひゃる  
くひゃる

あはあッ…♡



んぐぐ…あ…



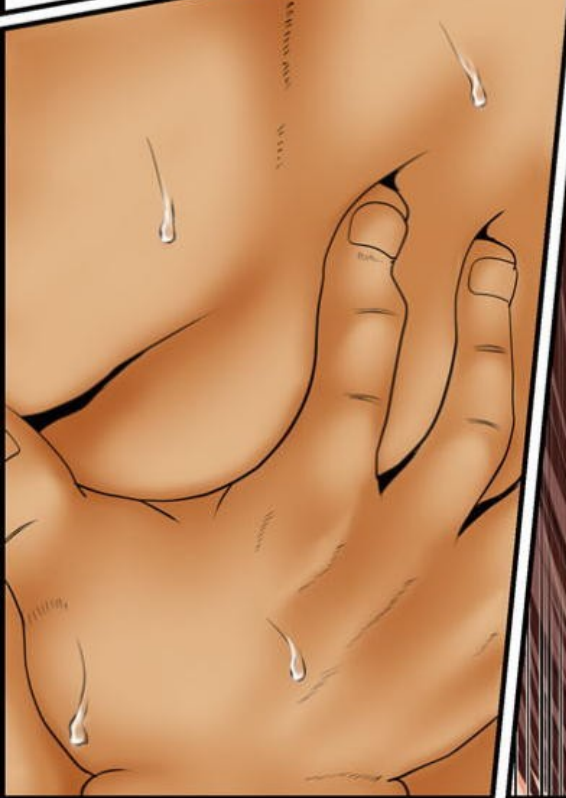
どがっ  
どがっ

…政則様?



大丈夫ですか?

政則様!!



ま…

はっ  
はっ



まさか……  
ウ、ウソ!?!?  
心臓発作!?



ま、まずは  
櫻子さんに連絡  
しなきゃ!!

救急車はダメだし……



落ち着いて!!……



なんか浮かない顔  
してますよ?

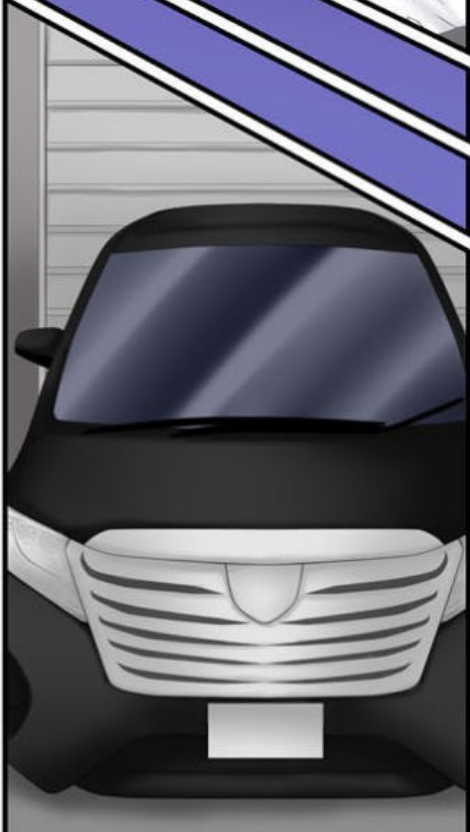
こりやタバポスト  
ケンカでもしたか?

昨日あんなに  
負債者と燃えてた  
からな〜!!……



おっ!

社長が  
来ましたよ!



おい高木い!!

テメエ昨日  
言ったこと  
忘れたのか?

調子こいていいのは  
地元のヤンキーの  
前でだけだ馬鹿野郎!

少しは緊張感持て!

…なんだ?

なんか  
言いてえこと  
あんのか?

ギロ

キツ

カチキツ

お迎えありがとう  
ございます。

.....

おはようございます  
社長。

ブツ



あの……

社長……

今日はこれから  
どうしましょう？

昨日の回収に  
行きますか？

事務所  
寄りますか？

……

あ、ご……  
ごめんなさい！

今日は一旦  
自宅へ帰ります。

体調が良くないので……

家の近くまで  
送ってもらったら……

二人とも今日は  
休んでください。

わかりました  
社長。

……と言いたるところ  
なんです……

オオオオオオ

どうもつけられてる  
気がします。

えっ?……

マジで  
言ってるんすか?

あのナンバーは  
こないだも見た。

俺らを張ってる。

高木、あの作戦  
やる準備しとけ!

ええええー!!

マジっすかー!!?

当たり前だろうが!!  
そのためにお前を  
雇ってんだよ!

やれ!!



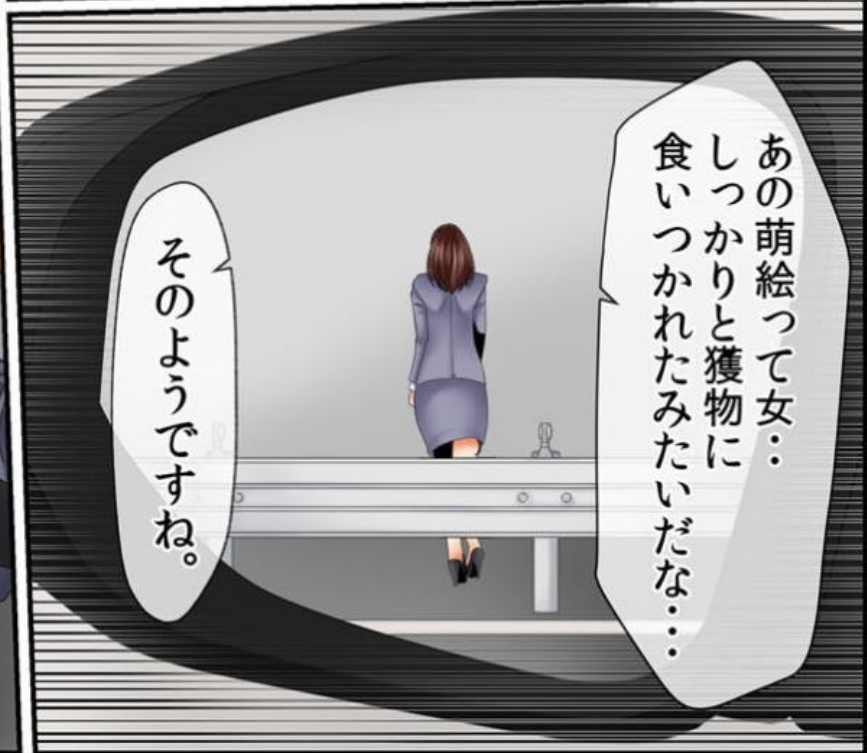
ようやく居所を  
掴んだんだ。

易々と逃がすかよ。  
鹿本政則……



降りたな……

……はい……



そのようですね。

あの萌絵って女：  
しつかりと獲物に  
食いつかれたみたいだな……



闇金女が墮ちた先

～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

---

第14話



俺だつてバレたら  
さらわれて海に流されん  
だろーなく……

……くっせ……  
しつこくつけて  
来る……!!



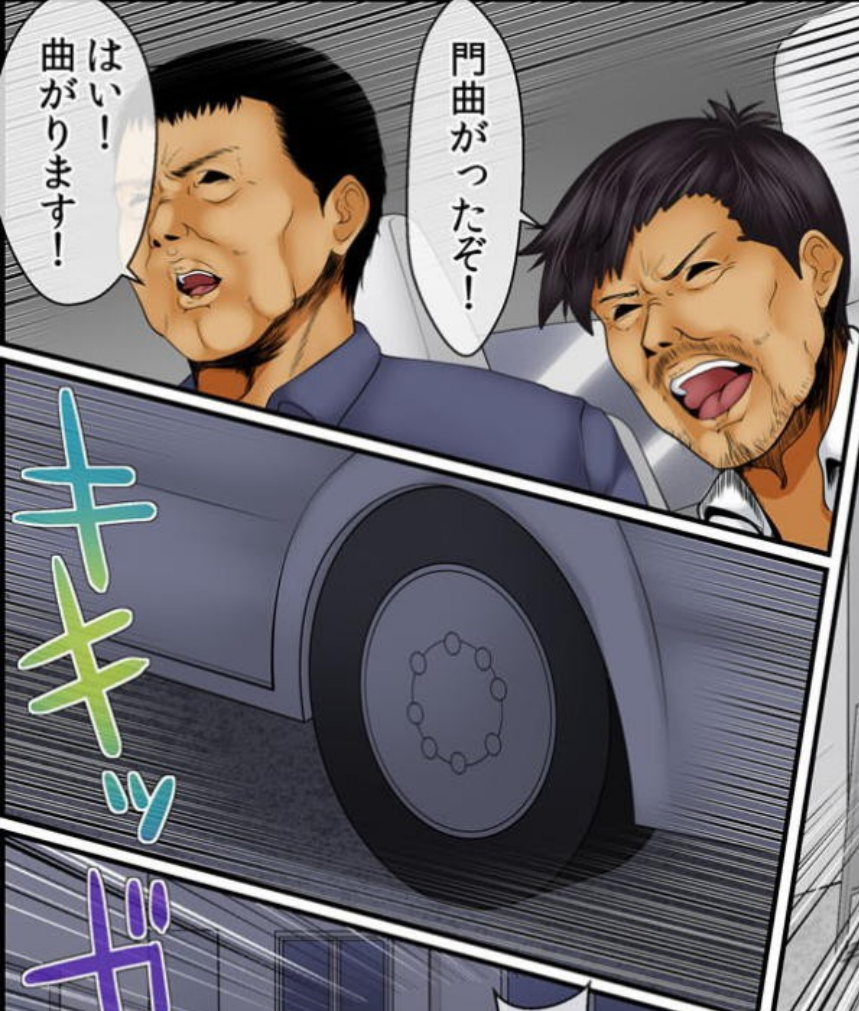
ついて来やがれ  
アホ共!!



まさか兄貴に  
ついてきて  
初日からこんな……

まあでも……  
このヒリヒリ感が  
たまんねえな……





はい!  
曲がります!

門曲がつたぞ!

キキッ

ガチャ



スッ



車降りるぞ!

ガチャ

ダメだ!!  
これ以上  
行けねえ!



だけどひとつ  
わかった...



そうみたいだな...

どこに...まさか  
この隙間から!?

...いねえ!

さっきのは萌絵  
じゃねえ。  
オトリだ……

あのデカパイで  
こんなとこ通れる  
わけがねえ。

そして  
なんとなく  
だが……

オトリ役の目星も  
ついたかな……



……あの

高木さんは大丈夫  
でしょうか？

ああ、大丈夫  
ですよ。

あいつこういう仕事  
やらせると、プロ並みの  
ウデを発揮するんです。

年少から一緒なんで  
何度も見てきてます。

心配いりませんよ。  
姐さん……

………

………  
姐さん……

姐さんこそ大丈夫  
ですか？……

ズクッ  
ガタガタ

ずっと震えてる  
ように見えます。



着きました。

あ、はい。



ないです……

そ、そんなこと……



姐さん！

もし高木さんか……



ありがとう  
ございました。  
……あの……

やっぱり後で連絡  
いただけますか？



最初は是州さんに憧れて  
この組に入りました。

姐さん俺……



えっ!?

キーンツ



ですからその息子の  
若頭への忠誠も  
もちろんあります…

でも今は…



……？

あの……  
何て言うか……



う……

上手く言えないん  
ですが……



ですから……

姐さんを守ることが  
俺の全てです。



ギョッ



何でも話して  
くださいツツ!!  
俺で良ければ!!

いつ…命だつて  
はれますツツ!!……

どっ……

~~~~~ツツ……

どっする!?

このままでは政則の死がバレる。

それはまだ防がないといけない……

誰かに相談したいけど

なぜか櫻子さんは電話に出してくれない……

敵にバレても味方にバレても命を奪われる危険性がある……

この町の誰にも知られてはならない。

でもどうしたら……?

……怖い……

切り抜けるにはどうしたら……?

私一人じゃ無理だ……



味方が欲しい!!

忠実な味方が……!!



あああ……!!

気持ちイイ……!!

はまはま

メロメロ

あっ!!

メロメロ

ちゅっぽっぽっ
ちゅっぽっぽっ

ああああ……



あっ!!

はまはま

っあ♡

ごめんね陶山君……

ズッ

ズッ

姐さん俺もう……

私にはもう

我慢できません。

あああああっ

あっイクうう!!

あっ!...

恋や愛なんてものがどうでも
よくなってしまうたの

ズッ

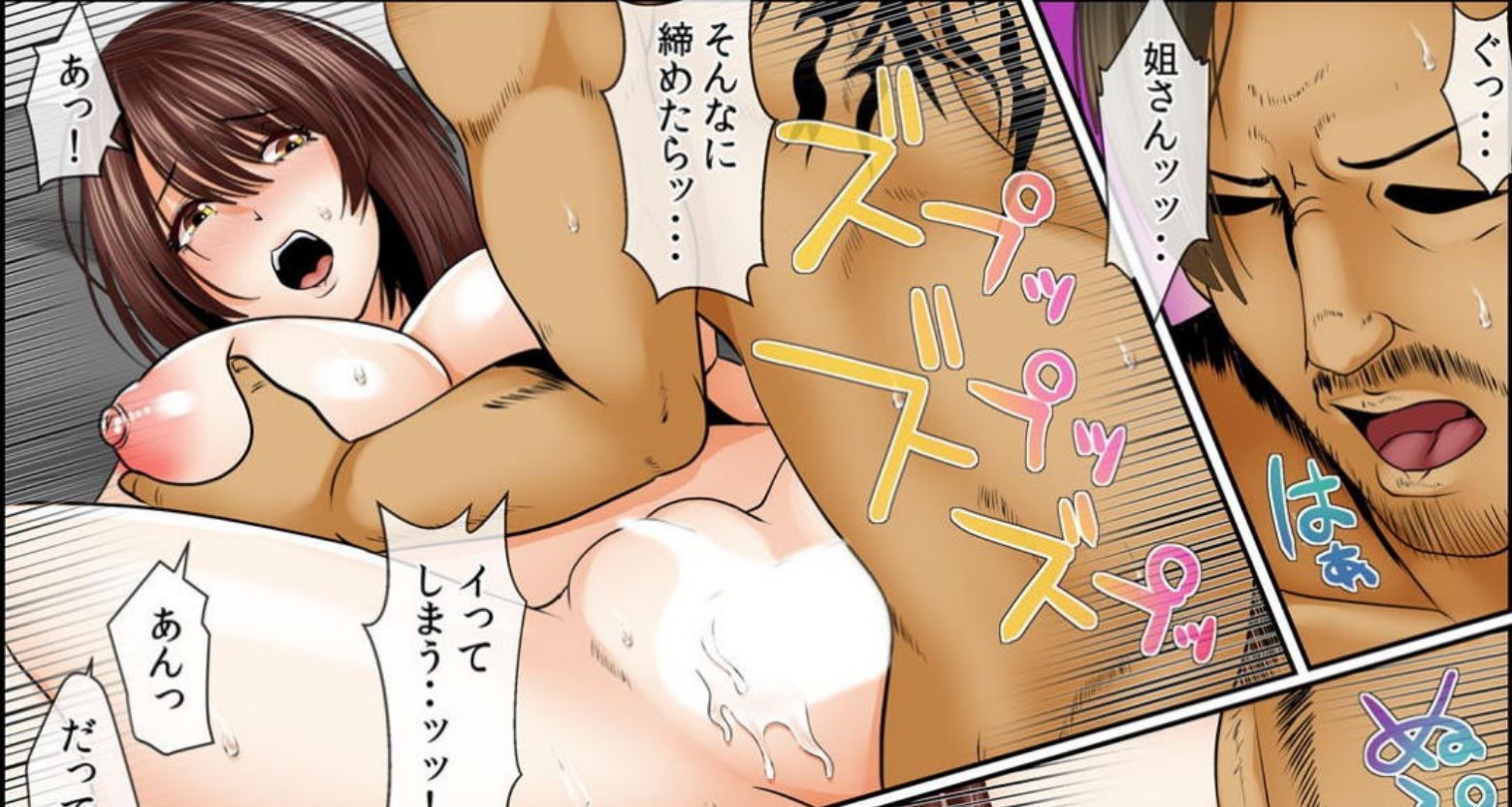
あぐっ!...

あゐのは……

んあああああ♡♡

はあはあ

ズッ



姐さんツツ...

そんなに
締めたらツ...

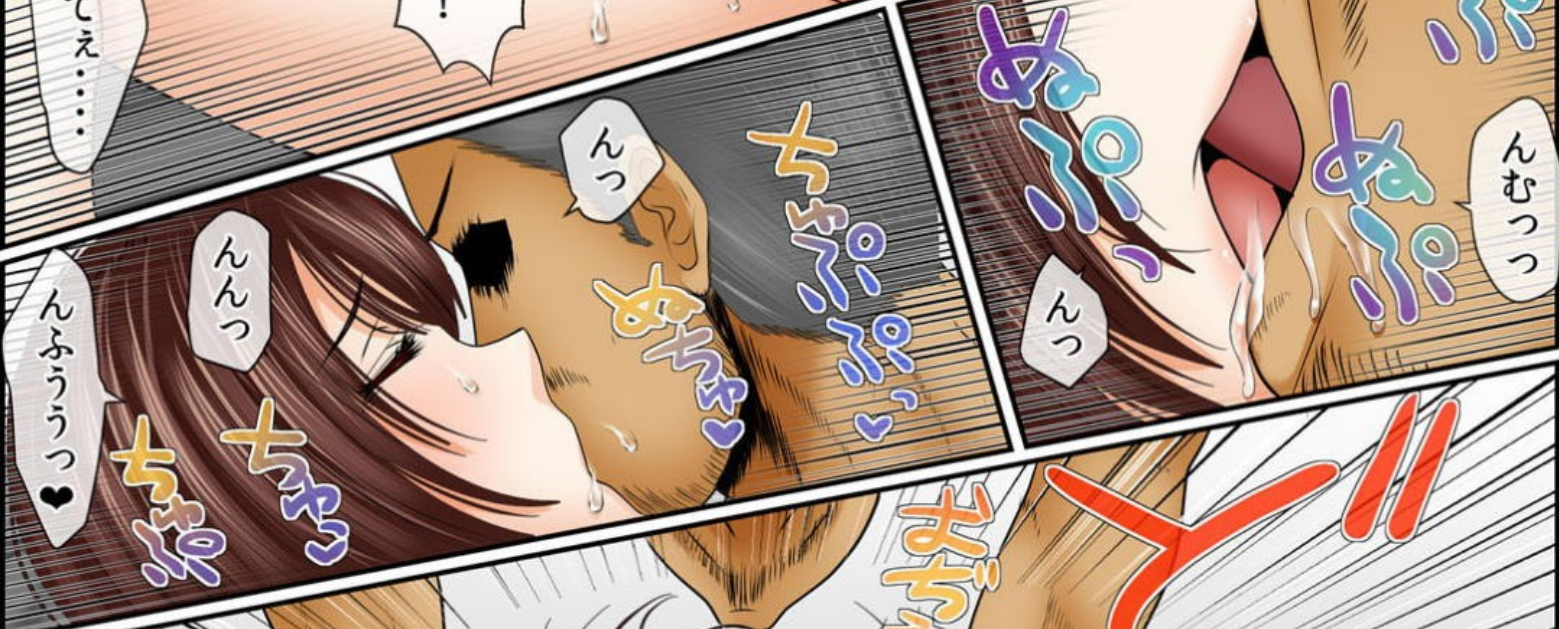
あっ!

はあ

いって
しまう...ツツ!

あんっ

だつてえ...



んむっ

んっ

女
ちんぽ

女
ちんぽ

んっ

んんっ

んふっ
んっ



んん
んん
んん
ツツ!!

とろろ
とろ

とろ
とろ
とろ

今の私にあるのは...

ズクッ

ズクッ

あっ

んっ...

仄暗い復讐心と

グッポ...

んああ...

ズクッ

植え付けられた
仮初の快楽だけ...

はあ...

あは...

ズクッ

そこに愛はない。

くっそ...
こんなつもり
じゃ...

あっ

んっ...

ああ...

姐さんっ

きやつ!

ズクッ

ベッドに
行きましょう。

まだまだ
これくらいじゃ...

俺の気が
治まりません。



あっ……



な？簡単に
見つかつたら？

はい……
ですが……



~~~~ツツ……



確かにコイツの  
知つてる情報は  
これだけみたいです。

組織に入りたてか。

なあおい…

お前に道を用意してやる。

二択だ。



うぐっ!

グッ  
グッ  
グッ



ここで死ぬか…



俺たちから  
小遣いをもらって  
情報を渡すか…



ここから逃げ出す  
って選択もあるん  
じゃねえの？

へ…へ…へ…



グッ  
グッ  
グッ

お前のこと、知らないと思ってるのか？

高木大樹。

ツツ!!

メグツ

どうなんだろうなあ？

ここでお前も死に、実家の母親祖母にも楽になつてもらうか？

スパイをして母親に介護の足しになるくらい稼ぎを得る。

神奈川県〇〇市に実家があり母親が祖母を介護して暮らしている…

過去にスリや窃盗で捕まってるな。

ゴボ

やっぱり二択だと思ふんだが…

へへ…へつ…

アンタの目つき…ムシヨでも見た…

どうしようもねえクズ野郎の目だぜ！

……やれやれ

ひどいなあ…

ゴツ



生きる道を与えて  
やるだけ感謝して  
欲しいもんだああ!!

グ  
グ  
グ

ぐあああっ!!

ぐええっ!!

グ  
グ  
グ



ぐっ!

がっ!

あがああ!



あっ!

はっ

はっ

及ばない...

ズツ

あんっ

あんっ...

政則様に植え付けられた快感には到底...

ズツ

あっ

知りたくなかった...

うぐぐっ...

はま  
あんな快樂...

ダメだっ!  
もう!...

あっ!...

ズツ

どろろ

びゅびゅ

びゅびゅ

あはあああっっっ  
♥♥

お願い…まだ  
足りないの…

もっと…  
もっと…  
もつと  
して…

メ  
ポッ

もうあの快楽も  
味わえない…

そんなっ…

姐さん…  
もう…無理…

げ  
ん

政則様が  
亡くなつた今…

ん  
あ

私…一体これから  
どうなるの…!?

ん  
ろ  
ろ  
ろ

んっ

ん  
ふ  
っ

ん  
つ  
…  
し  
ゃ  
…

政則様…

ん  
ん  
っ!

し  
ゃ  
…  
し  
ゃ  
…

し  
ゃ  
…  
し  
ゃ  
…



んん~~~~っ♡♡

く...おおおっ! おっ!



んっ...

んんむっ...



うおおっ!

すげ...



んふっ...



姐さんっ!

あんっ!

命が危ないって  
ときに...  
私ときたら...



ほら...また  
大きくなった♡

だから  
もう一回...  
して...ね♡

後ろから  
思いつきり...



だけどきくと  
心がもたない...

あっ!...

メケケッ

私は孤独だから……

ズル  
ズル  
チュ  
チュ

ああんっ！

あんっ

あつ…  
凄い…

あつ  
イイ♡

何かにすがりたい

気持ち  
イイっ！

温かい人肌に  
触れていたい…

あつ！  
イクツ…

イクイクううくツ！…

あううう…

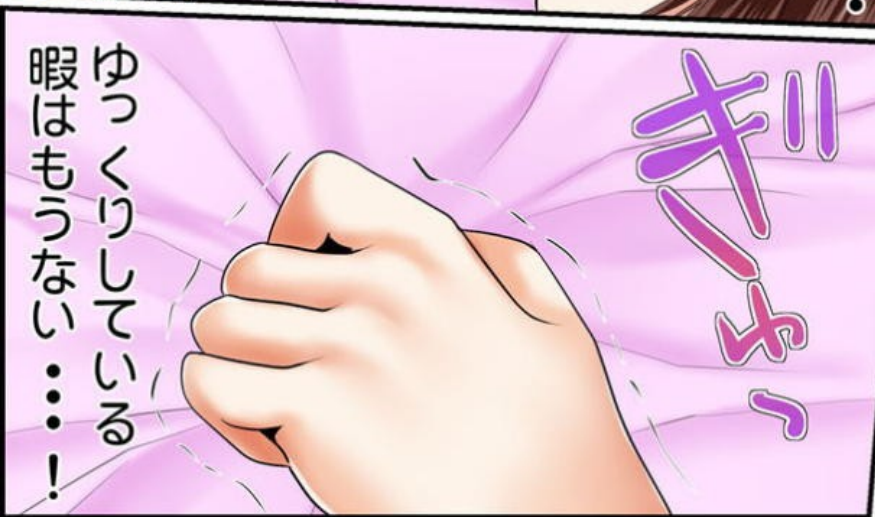
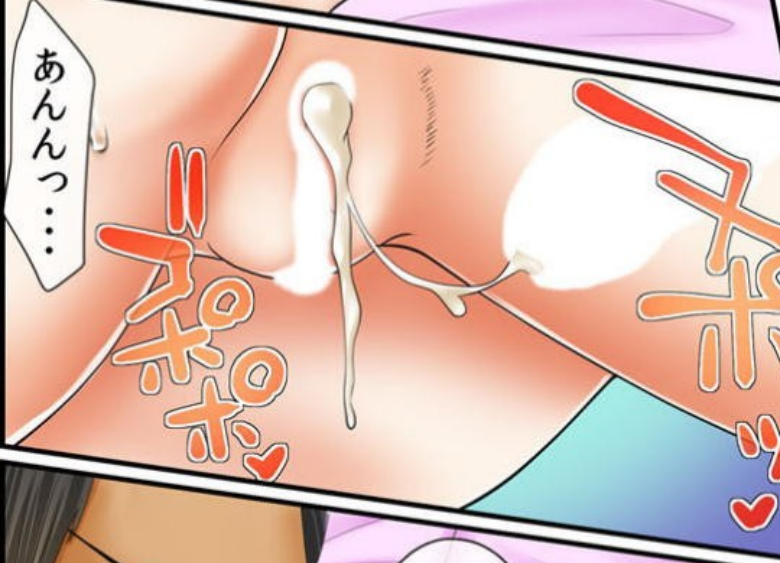
ずん

ズル  
ズル  
ツ

あつ！  
イクうう  
ううっ！

ズル

ズル



ごめんなさい……

あなたを巻き込む  
ことになるかも  
しれない……

……何の事です？

今日、鹿本政則が  
心臓発作で  
亡くなりました。

……ええっ!?

それって……

遺体はそのままです。

今、彼の死が知れると……

私は開成会から  
政則様を殺したと  
思われてしまうかも  
……それに

他の組織に知られると  
開成会の組織の弱体  
につけこまれる……!

確かに……

こんなこと……

お願いするのは  
気が引けるんですが……

どうか……  
信じてください。

私は政則様を殺したり  
していません……!!

……!!



俺が姐さんを  
命がけて守ります。

これからどうすれば  
いいのか教えてください。

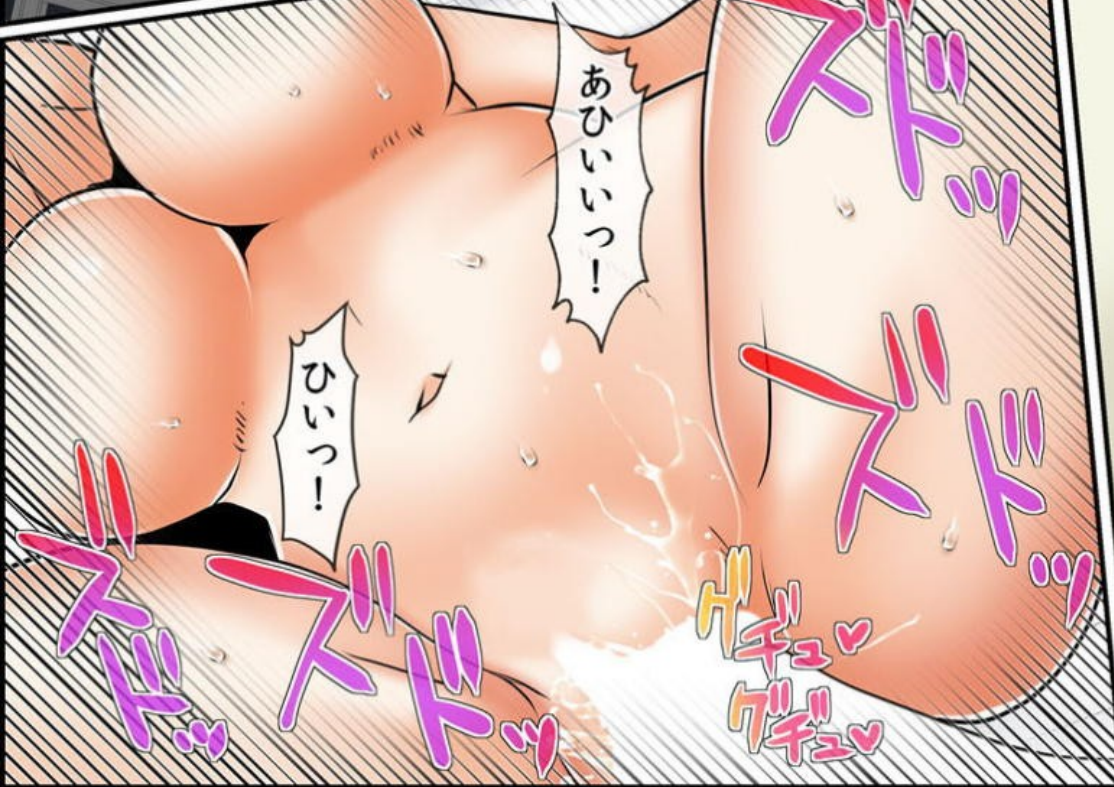


俺がついてます！



数時間前...

政則の死の直後



開成会事務







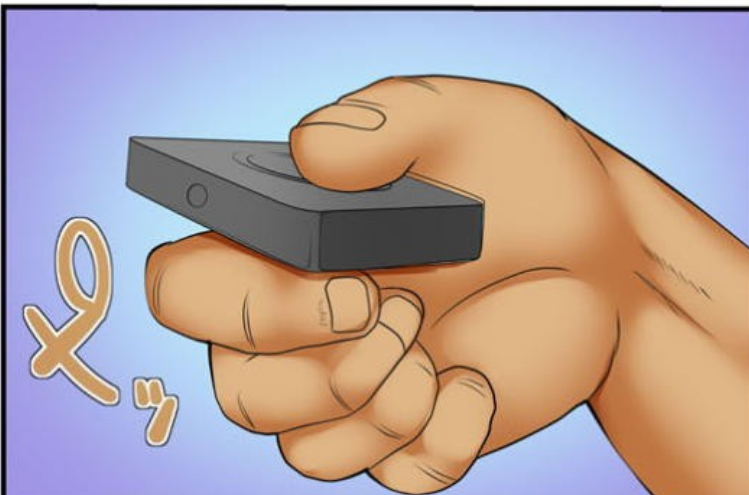
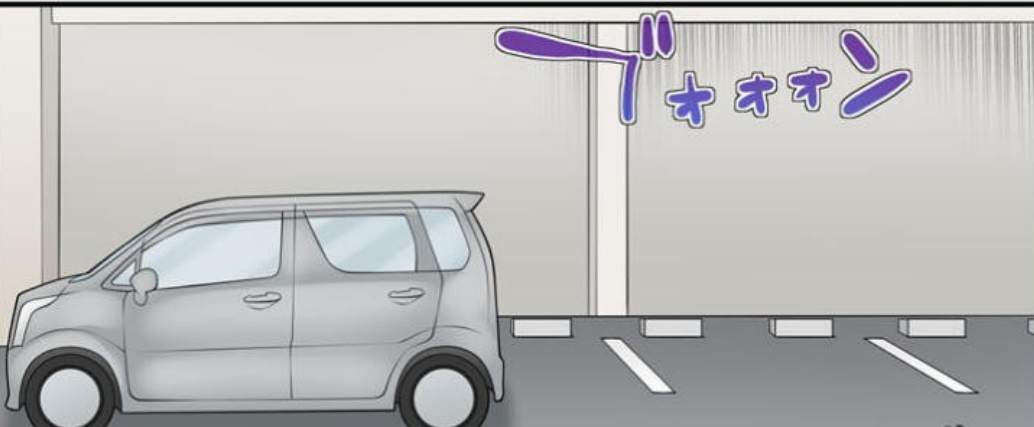
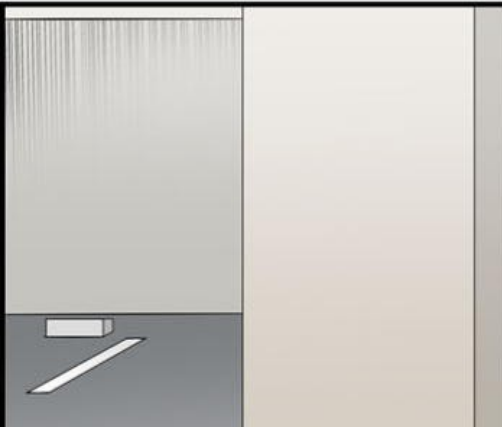
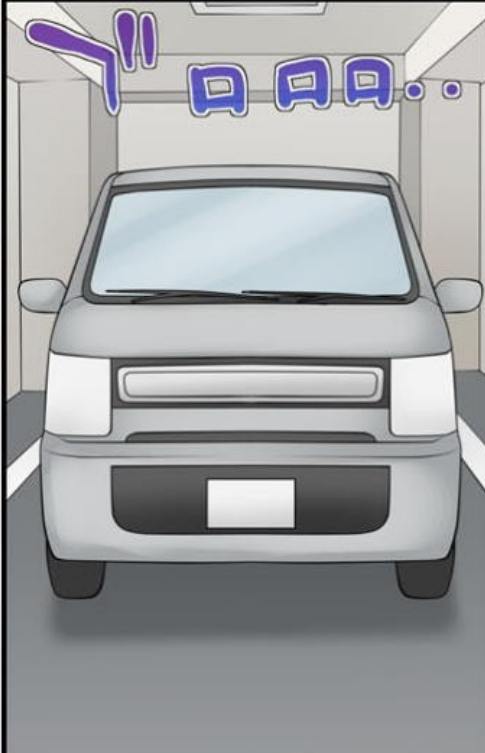
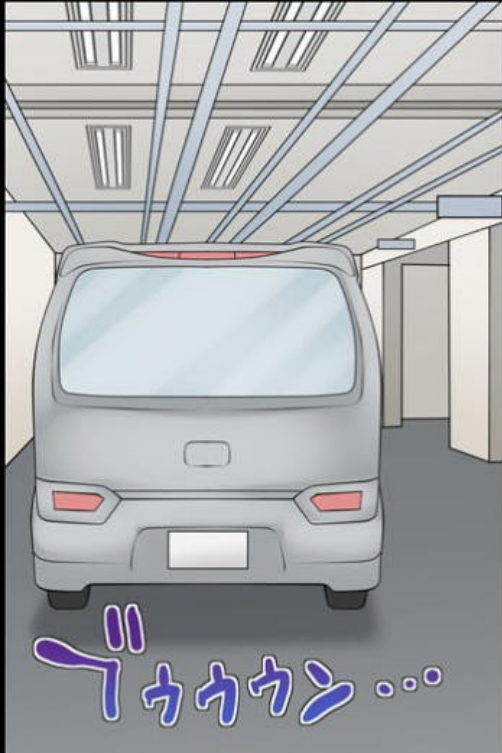


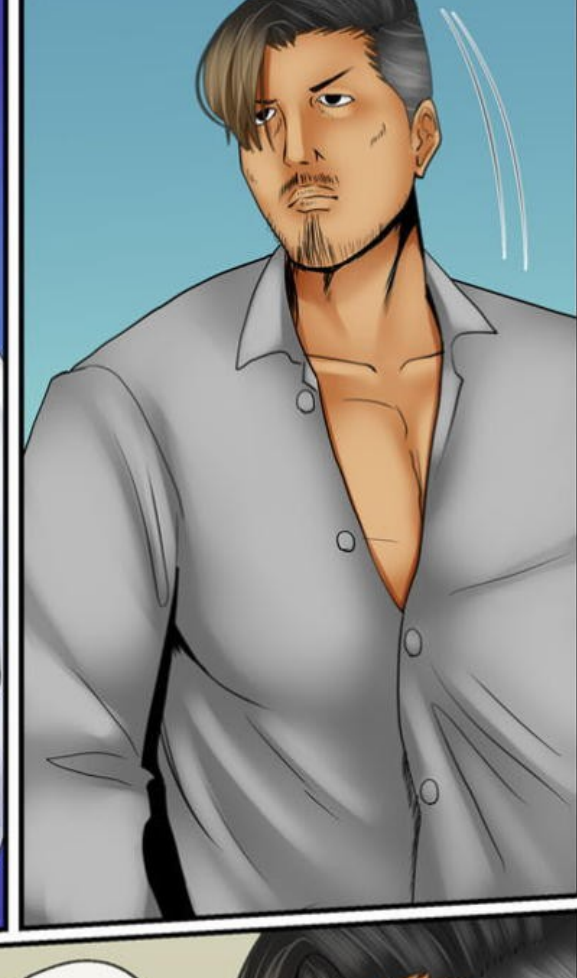
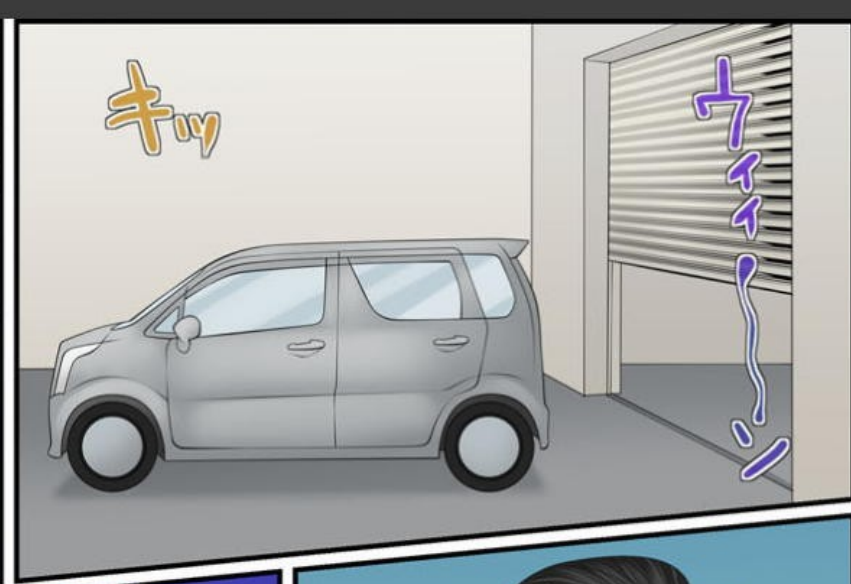
闇金女が墮ちた先

～アソコの中までしゃぶられ尽くす～

---

第15話





姐さん、俺です  
陶山です。

今、戻って  
きました。

.....  
わかりました。

エレベーター、  
降ろしてもらって  
いいですか？

カギは開けてますから  
そのまま部屋まで来て  
ください。

すげえな……

立駐の地下から  
ベーターで  
繋がってんのかよ……

どんだけ金  
かかってんだ？

ギョッ  
ギョッ

……にしても……

キラ

パイプの洗浄液  
なんて何に使った？

こんなにたくさん……

姐さん！  
ただ今戻って……

ワイッ

……っっ！！

誰にも見られません  
でしたか？

はい！

ギョッ  
ギョッ  
ギョッ

お帰りなさい。  
陶山さん……

ギョッ  
ギョッ  
ギョッ  
ギョッ  
ギョッ  
ギョッ

よかった  
じゃあ……

ギョッ  
ギョッ  
ギョッ  
ギョッ  
ギョッ  
ギョッ

これ、変わって  
もらえますか？

ギン  
ギン  
ギン

私の力じゃ  
なかなか難しくて...

~~~~~  
!?

...陶山さん？

ひいっつ!!

この人ヤベえ...

俺...多分地雷
踏んじまったんだ...

ひっ!...

じよ、冗談じゃ
ねえ!!

とっ

まさか死体を
バラバラにするなんて...!!

陶山さん。

ズ
カツ

私はあなたが頼りに
なると思ったから
ここへ案内したんです。

こんなこと
くらいで使い物に
ならなくなるのなら…

ズ

あなたもここで
バラバラにしますよ？

ひ…
いいえ！…

や…れます…

ポ
ポ
ポ

やらせて
いただきます！

そうですか。
よかったです。

それじゃあ…

私は浴室に
いますから

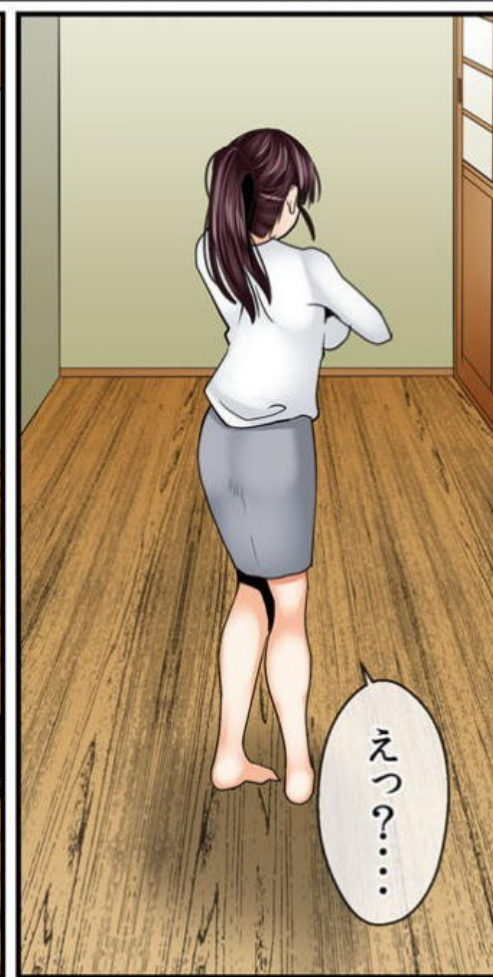
遺体をバラしたら
容器に入れて浴室に
運んでください。

は、はい！

わた

わた

わかりました!!





.....

そんな……
心臓発作……？

ごめんなさい、
私昨日は一日
出られなくて……



昨日は鹿本是州に
一日中攻められ失神を
繰り返していた……

その間に……



桜子さん？

そ、それで、
その後は……？



い……今、遺体を処理して
るところです……



あ、はい
あの……

先に聞くべきだとは思
ったんですけど……

オエエツ
……処理……？

ドロドロ

とりあえずこのことは
私と櫻子さんしか……

外に漏れないよう政則様の
死は隠しておくのがいいかと……

……いい判断だわ。

それで……この後は
どうするつもり？

わ、わかりません……

櫻子さんに
どうしたらいいか
聞きたくて……

はっ！旦那様！！……

はっ！旦那様！！……

ぬ

オエエツ

だ……



旦那様!?……



気にするな。

通話を続ける……

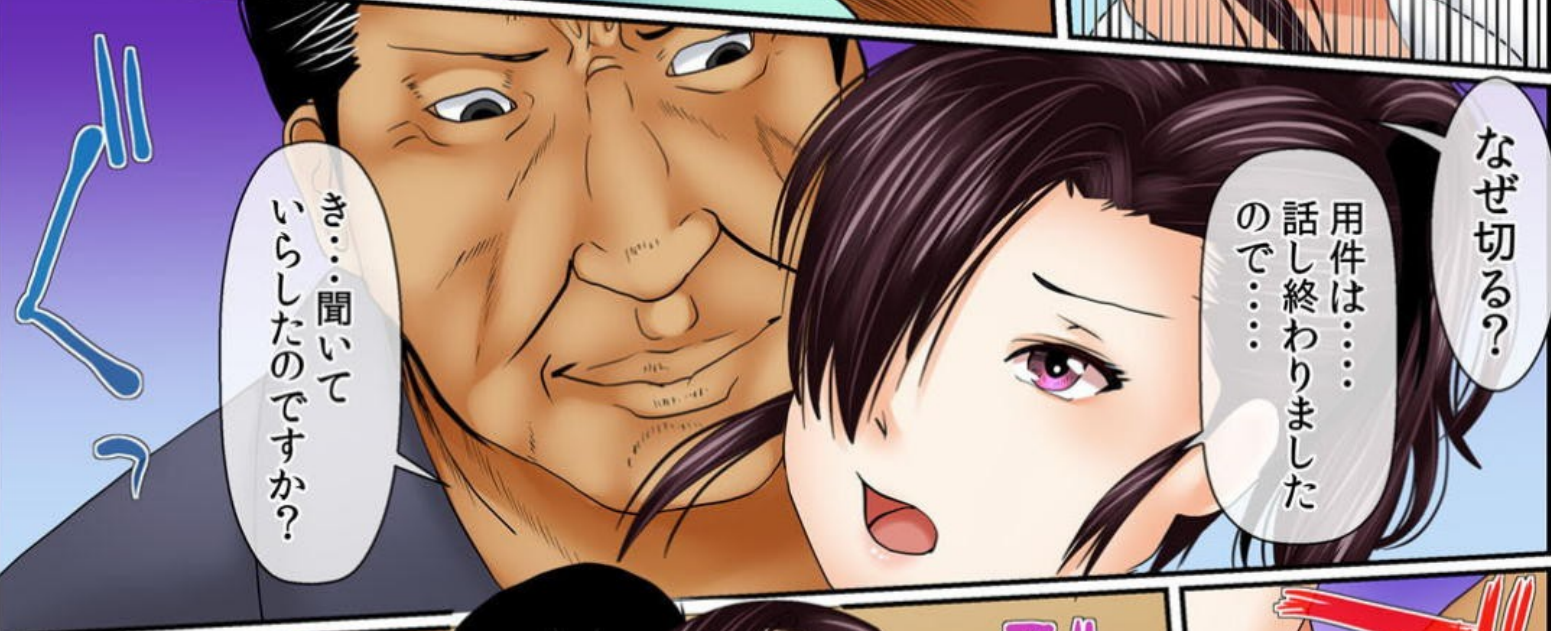


また連絡するわ……

もしもし?!

なぜ切る?!

用件は……
話し終わりました
ので……



き……聞いて
いらしたのですか?!

ぐくぐく



ああ……



政則が死んだとか
どうとかな……

ぐにぐに

びん……
モニモニ
モニ♡

!!

あ、あの……
なんと……

言葉をおかけ
したらよいか……

別に何とも思わん。

あいつはそもそも
存在さえ知らなかった
隠し子だ。

グ
チ

グ
チ

ふふ……

えっ……？

金だけ渡して
生かしていたが……

その金を太らせる才能を
持っていたようだ。

存在は世間から
隠したままなあ。

ニ
ャ
ニ
ャ
ニ
ャ
ニ
ャ

モ
ニ
ャ
モ
ニ
ャ

その才能をかって組織に
引き入れたわけだ。

モ
ク
ン
ツ
モ
ク
ン
ツ

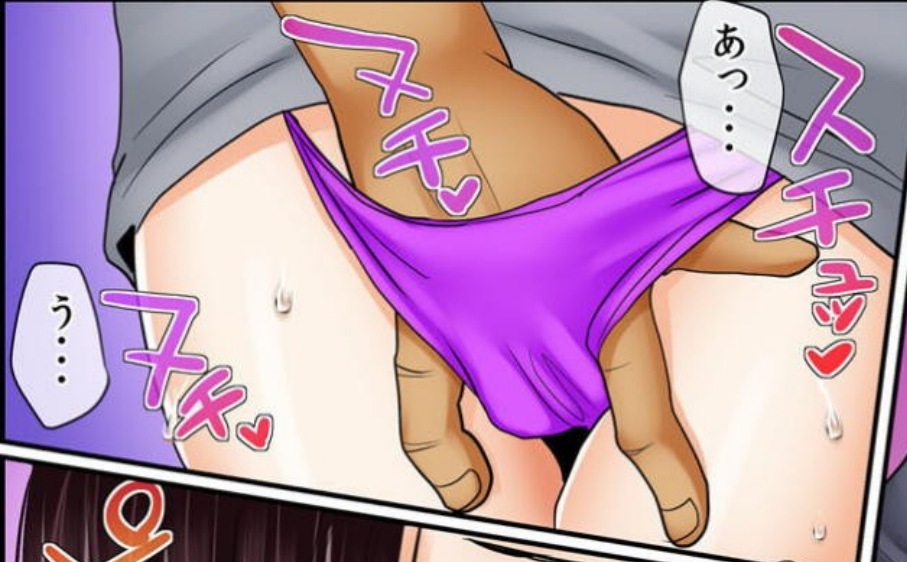
な……なんて男……!!



ところで櫻子…
お前は どうするつもりだ？

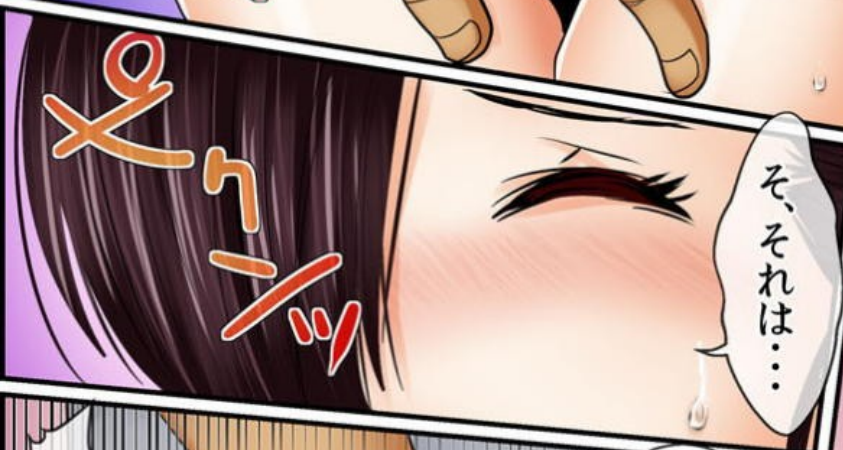
!?

萌絵という女
何をさせる？



あっ…

う…



そ、それは…



俺はお前を手放す
気はないぞ？



知っているぞ？

獄本萌絵。



ですが萌絵にはまだ…



たった数か月でこの組織の誰より稼いだ女だ。

つつ!!

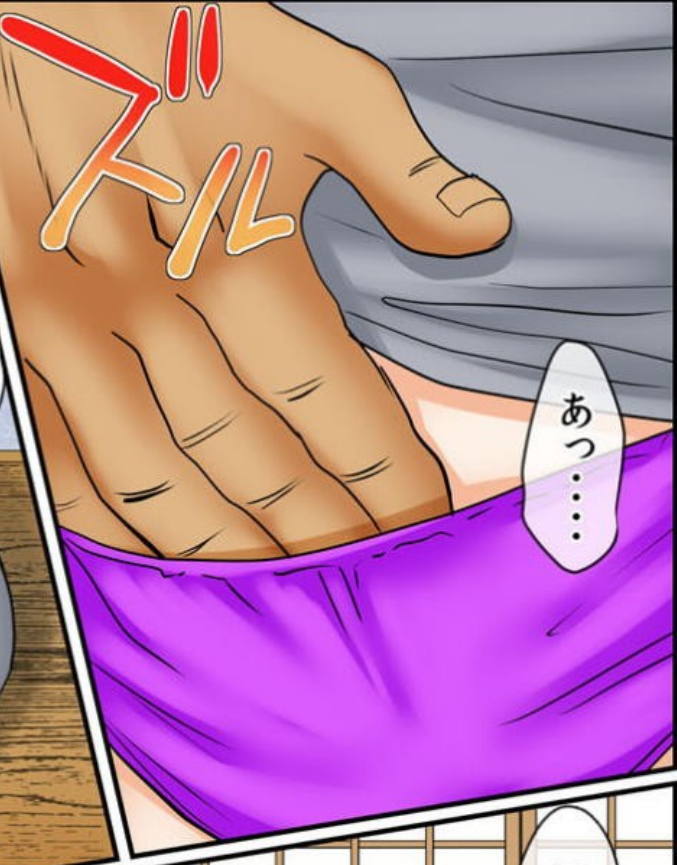
もう十分に使えるはずだぞ?...



どっ

はあっ...

はあ...



あっ...



櫻子、なぜ迷う...

政則の後は任せればいい。

その獄本萌絵に。

つつ...



そんなことは...!!

そっ...



なにか俺に隠しているのか?

その女について...

この女を
拘束しろ。

出ていけ。

は！

お仕置きだ櫻子。

何を!!...

なっ...

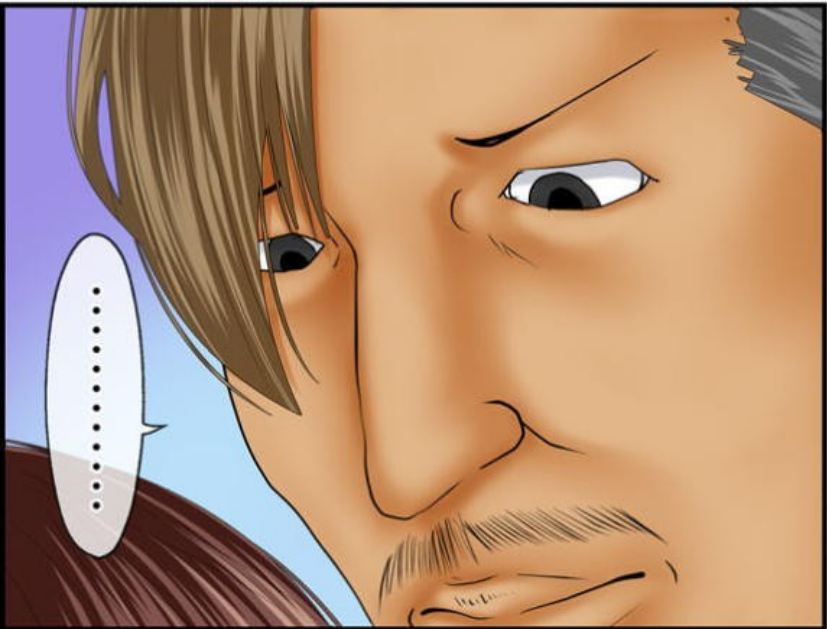
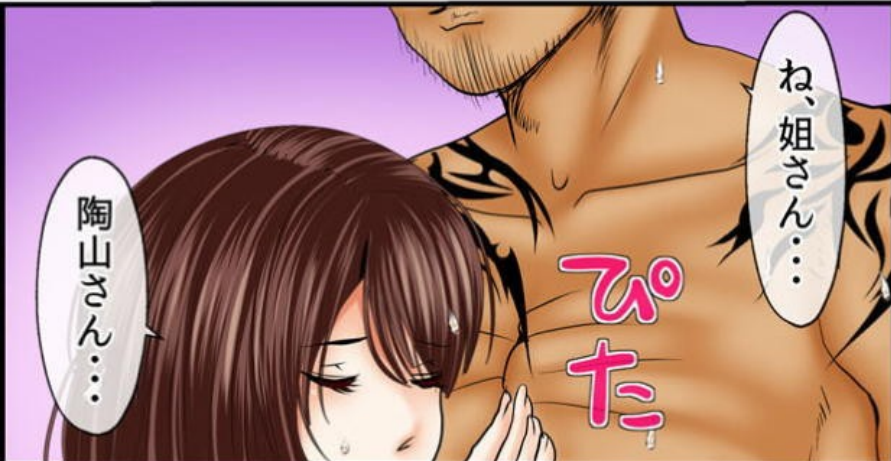
あれを...
はっ!...

ばあん!!

こんなことは
お止めください!
旦那様!

ギョ
ギョ







さつきまで
死体を解体
してたんだぜ？



ガラス越しに
見えてんのに...!!



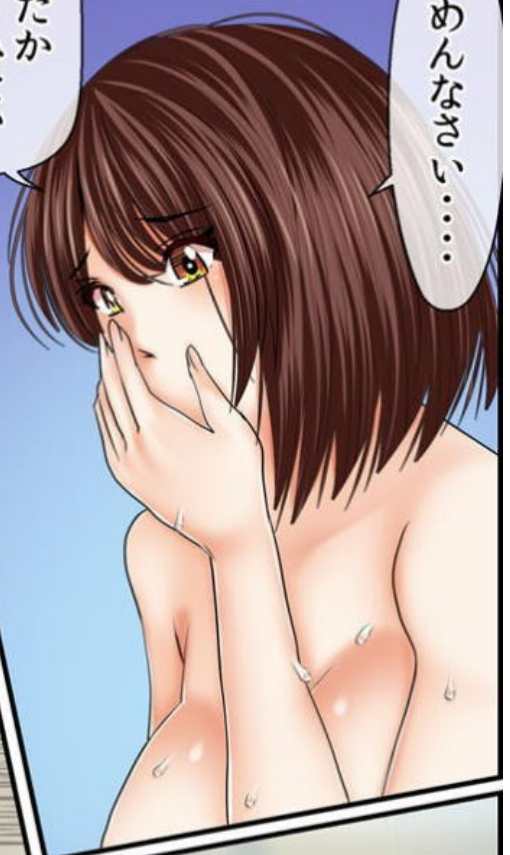
ごめんなさい……

何だか
ダメみたい
ですね……

そ、そんなこと
ないッス!!

すぐできます
から!!……

何言っ
てんだ俺
できるわけ
ね!!



全く……



っっ!?!……

息子の死を知り
家まで来てみれば……



まさかこんなことに
なっているとはな……

息子……!?!

この人は……!!……

まさか……

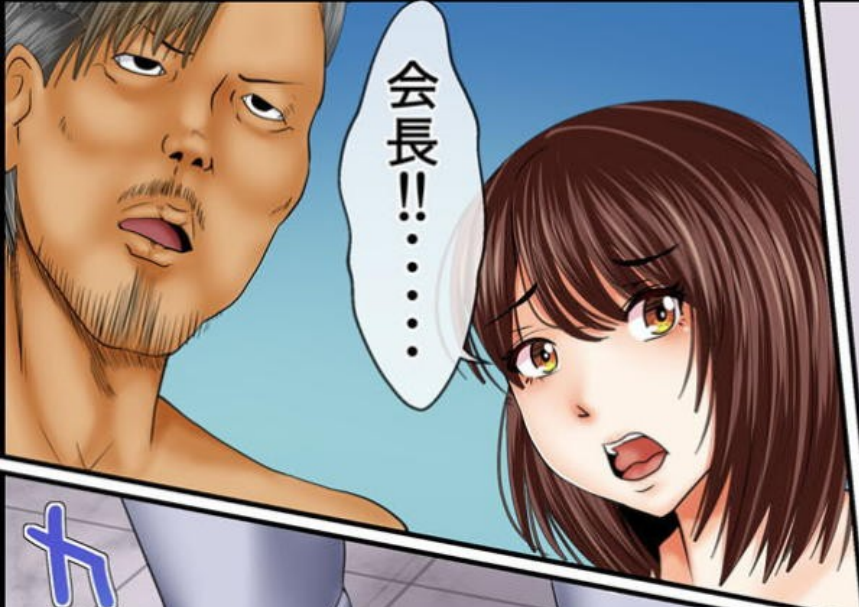
はっ!



か……鹿本是州!!!
ぜしゆう



会長!!……



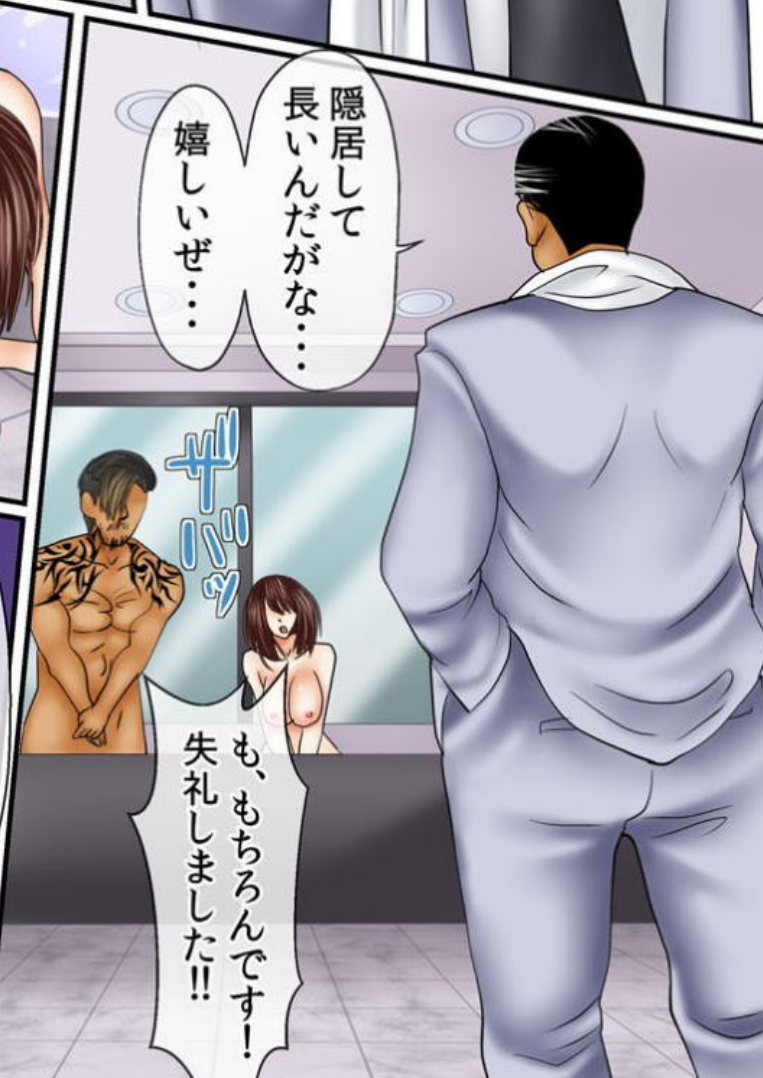
ほう、俺の顔が
わかるのか?



御見苦しい
ところを……



隠居して
長いんだがな……
嬉しいぜ……



も、もちろんです!
失礼しました!!

ボスの死に場所で
……か。

お前ら嫌な奴に
見つかっちまった
わけだ……



察するに……

外の容器に入った
肉の塊が俺の
息子だな。

なぜ独断で
息子の死を隠蔽
しようとした？

こ、このことが今
敵対組織や公安に
バレるといけない
と思いました……

組織の仕事は自分で管理
できるので、何とか政則様の
仕事を引き継ごうと……

なるほど。

それであれだけの
肉塊をどうやって
処理するつもりだ？

この浴槽で溶かす
つもりでした……
や、薬液を使って……

ガザガザ

こ……殺される……!!

く……

はははははは!!

面白い!!

その場しのぎの策だが……

なかなか頭が
切れるようだな。

いいだろう。
生き残る
チャンスやる……





しゃぶれ。

満足
させろ。



ポルポル



メン

メン

生き残る……
チャンス……



ちゅぽ

ちゅぽ

こっつして修羅場を
括ってきた……!!

やるしかない……!!
今までも……



死……

満足させられ
なければ……



んま



クラクラするほどおいしいの...
オスの臭い...

ロロロロ
ロロロロ
ロロロロ

こちゅわ

ひゅわ



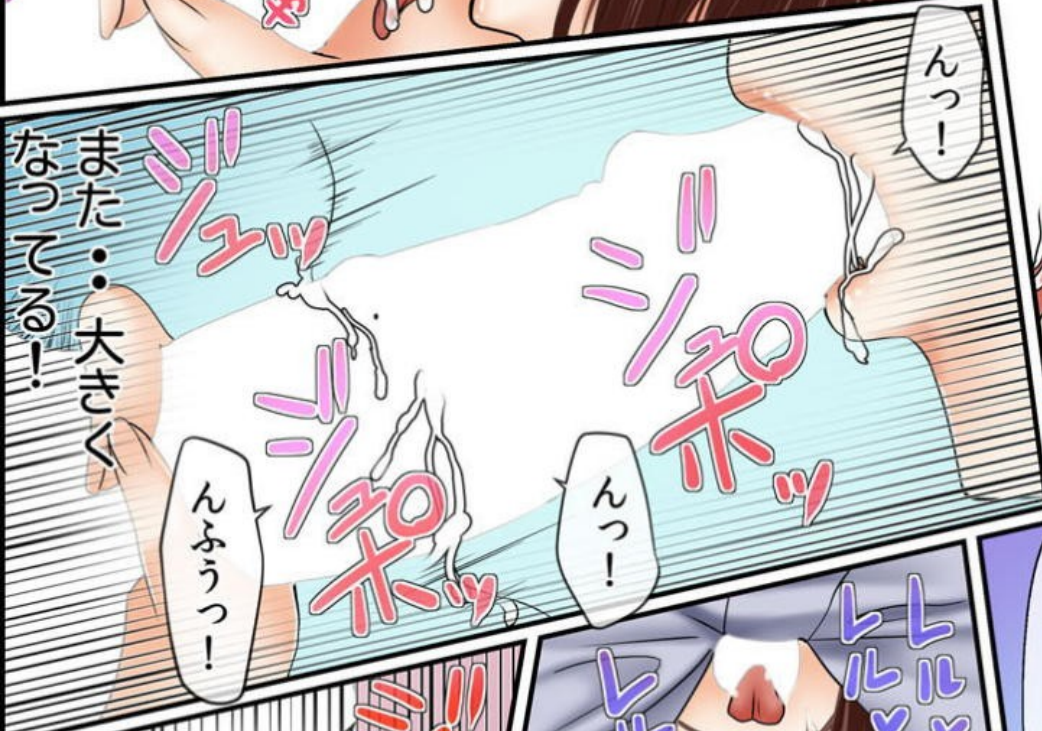
んふっ...

すごく大きい...
それに...

ん

ん

ん



んっ!

んっ!

んふうっ!

また・大きく
なってる!

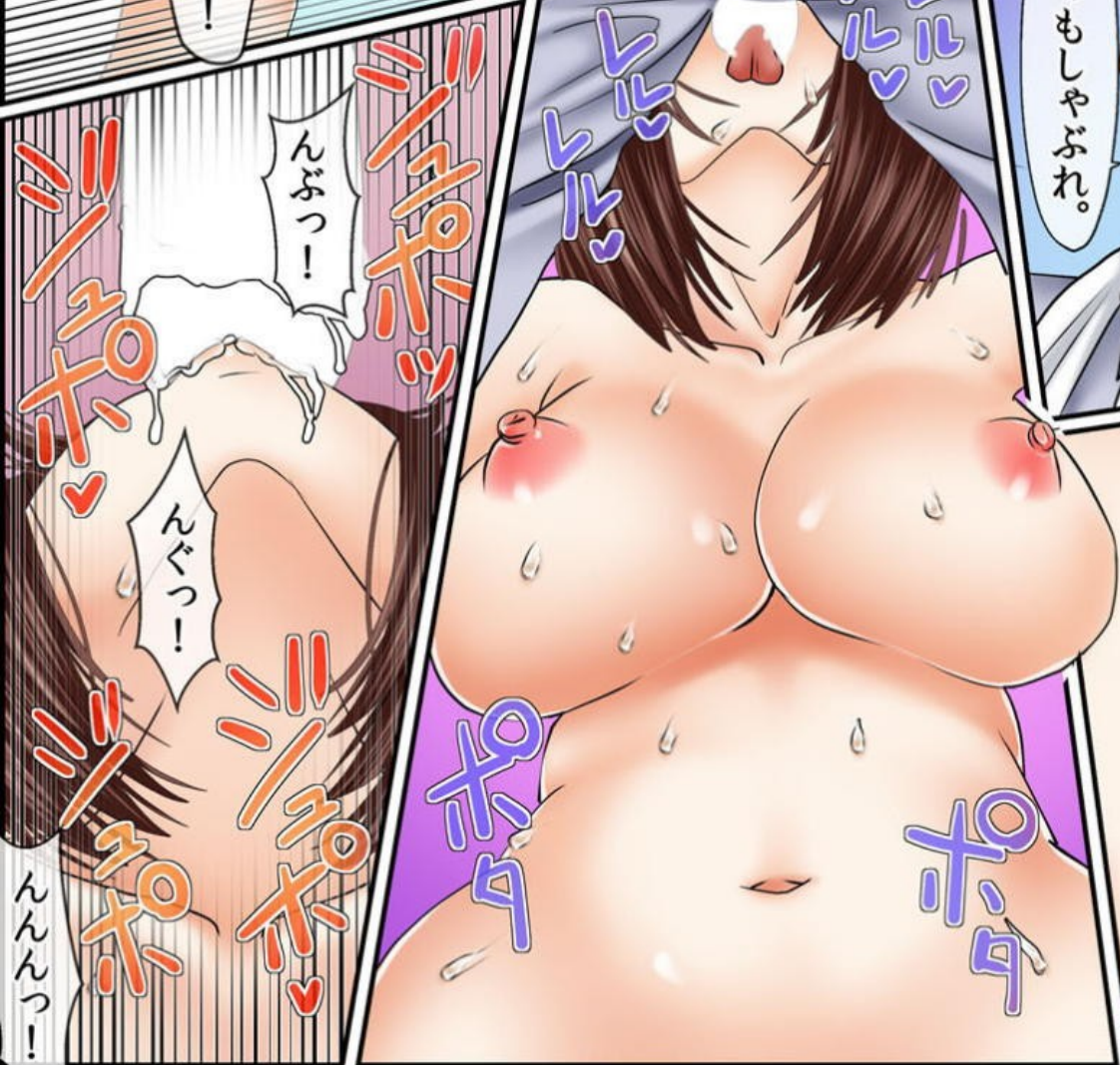
ん

ん



ほう...いいじゃないか。

タマもしやぶれ。



ん

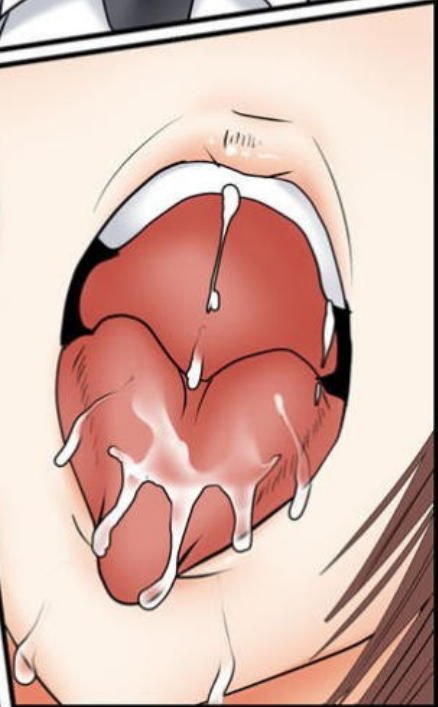
ん

ん

んぐっ!

ん

んんっ!



ん

to be continued



**闇金女が堕ちた先
～アソコの中までしゃぶられ尽くす～
【増量版】**

ころすけ

© ころすけ / 秋水社 ORIGINAL